



2024年度

学生募集要項

9月入学者選抜

【1年次入学】

総合型選抜 総合評価方式／帰国生徒

社会人選抜

国際学生選抜

【編入学】

一般選抜

社会人選抜

国際学生選抜

リベラルアーツ学群

College of Arts and Sciences

グローバル・コミュニケーション学群

College of Global Communication

ビジネスマネジメント学群

College of Business Management

健康福祉学群

College of Health and Welfare

芸術文化学群

College of Performing and Visual Arts

- 9月入学者選抜（1年次入学、編入学）において、航空・マネジメント学群、教育探究科学群、健康福祉学群保育専修ならびに保育学専攻の募集はありません。また、9月入学者選抜（編入学）において、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースの募集はありません。
- グローバル・コミュニケーション学群は英語で受験することができます。英語での受験希望者は、P.36～を確認してください。
- 「面接」試験はオンライン会議システム（Zoom）を利用して実施します。受験者は自宅等から「面接」試験を受験してください。試験当日は本学キャンパスへ来校する必要はありません。
- この冊子の情報は2024年4月現在の情報に基づくもので、諸般の事情により変更になる場合があります。変更が生じた場合には、受験生サイトにて随時お知らせします。



桜美林大学

J. F. Oberlin University

目次

I. 入試概要	3
①はじめに	3
①桜美林学園のミッション	3
②桜美林大学の教育目標	3
③各学群の養成する人材等	3
②アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）	4
①桜美林大学のアドミッションポリシー	4
②学群別アドミッションポリシー	5
③各選抜方法	7
④各学群における注意事項	8
③出願から入学手続までの流れ	10
II. （1年次入学）募集内容・出願資格	12
①募集内容	12
②出願資格	13
A 総合型選抜	15
①選抜方法	15
②出願期間等の日程	16
③出願書類と課題図書	17
④合格発表について	18
B 社会人選抜	19
①選抜方法	19
②出願期間等の日程	19
③出願書類と課題図書	20
④合格発表について	21
C 国際学生選抜	22
①選抜方法	23
②出願期間等の日程	23
③出願書類と課題図書	24
④合格発表について	25
III. （編入学）募集内容・出願資格	26
①募集内容	26
②出願資格	27
D 一般選抜、社会人選抜	28
①選抜方法	28
②出願期間等の日程	29
③出願書類と課題図書	29
④合格発表について	30
E 国際学生選抜	31
①選抜方法	32
②出願期間等の日程	32
③出願書類と課題図書	33
④合格発表について	34

IV. 学群ごとの審査方法と注意事項	35
①グローバル・コミュニケーション学群の審査方法について	35
②グローバル・コミュニケーション学群の英語(E方式)受験について	36
③芸術文化学群の審査方法について	41
V. 個別の入学資格審査	44
VI. 出願手続	45
①出願上の注意事項	45
②受験票	45
③試験当日の注意事項	45
④受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方	46
VII. 合否照会・入学手続	47
①合否照会・入学手続(振込用紙)	47
②入学手続等(学納金の納入について)	47
③在留資格「留学」の取得について	48
④学納金	48
VIII. その他	51
①奨学金制度等	51
②学生寮	52
③住まいの紹介	52
④入学後の学生生活について	52
⑤個人情報の取扱いについて	53
⑥入学前教育について	53
⑦キャンパスについて	53

出願様式

I 入試概要

1 はじめに

① 桜美林学園のミッション

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

② 桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

③ 各学群の養成する人材等

リベラルアーツ学群は、広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行う。

芸術文化学群は、演劇、音楽、造形デザイン、映画等の分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行う。

ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類は、国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行う。

ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類は、確かな知識・技術を身につけ、新しい経営マインドを備えた航空業界で活躍する人材の養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。

健康福祉学群は、専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類は、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行う。

2 アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

① 桜美林大学のアドミッションポリシー

1. 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

2. 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人々とコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

3. 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

（海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること）

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

4. 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人（がくじじじん）」（学んだことを人や社会のために役立てる）の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人々とコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

② 学群別アドミッションポリシー

■ リベラルアーツ学群

リベラルアーツ学群は、多文化理解を推し進め、一つの専門性だけにとらわれない学際的思考を駆使し、優れた分析・表現力をもって学問を通じた社会貢献を行う、国際性を有した「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。また、興味・関心や社会文化的背景の異なる多様な学生が集い、学び、知的刺激を与え合える教育の機会を提供します。そのため、本学群の学びは、幅広い学問に触れると同時に、本人の関心に応じて人文学、社会科学、自然科学のいずれかをより深く学び、拠って立つ足場、すなわち学問的基礎を修得することからはじまります。学生は、学問的基礎の修得を続けて各分野の専門性を深め、分析・表現力を養うと同時に、他の専門分野に対する理解や専門横断的な知見、俯瞰的な視野をあわせもち、一つの専門の枠にとらわれない自由な学際的思考を身につけていきます。加えて、学生は、留学やサービスマーケティングなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い、国際性や多様な文化を理解する力、学問を通じた社会貢献ができる力を身につけます。以上の学修や経験を通して、未来を予測することが困難な時代の中で生きる力を養います。

【求める学生像】

学群の教育システムに共感し、学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力を持ち、人文学、社会科学、自然科学の領域・専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

GC学群では、その基礎となる高度な外国語運用能力を修得し、グローバル化した社会で増えている多文化が共存するコミュニティをよりよく機能させるために必要な専門知識を学びます。真の多文化共生社会を実現する過程で直面する問題や課題に対し、多角的な視野と専門知識をもとに思考と分析を行い、言語の壁を超えた高いコミュニケーション能力を生かして、コミュニティにおいて欠かせない存在として、課題解決に向け、共同作業の中で自己の役割を堅実に果たせる人材を育成します。

【求める学生像】

学群の教育理念に共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域、背景を問わず求めます。

また、ここでの学びを始めようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者(特に外国語運用能力)
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国・地域および自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバル社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有し、多文化共生実現に強い関心と意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ ビジネスマネジメント学群

「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

健康福祉学群

少子高齢社会や多様で高度な福祉ニーズに対応できる、健康と福祉のプロフェッショナル育成を目的としています。専門職として活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまらず、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。

グローバル社会においては、多様性の尊重は基本理念であり、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性を備え、様々な立場の人を理解し、受け入れ、共生社会の実現に貢献する実践家であることが期待されます。

そこで、学群に、「健康・スポーツ領域」「福祉・心理領域」「保育領域」の3つの学問領域、6つの専攻(健康科学・スポーツ科学・社会福祉学・精神保健福祉学・実践心理学・保育学)を配置し、マイナープログラムと併せて、自らが興味関心を抱いた専門的な学びを深めるとともに、関連領域にも学びを発展させます。

4年間の学生生活では、知識・理解を深める学びにとどまらず、体験的・実践的な学びを積み重ねることにより、社会の課題を解決する実践力を身につけます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

芸術文化学群

グローバル化する社会において、他者理解を行う上で人間の営みと密接な関わりを持つ文化に対して、理論や歴史、表現を学ぶことは、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を身につけることとなります。また、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤は、予測困難な問題を解決に導くことのできる素養を高めることとなり、こうした力を持つ人材が、これからの社会で求められます。

一方、芸術の創作活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する人材、専門家として作品やパフォーマンスを提供する人材は、高度な知識基盤社会において必要不可欠な存在であります。

本学群は、学群制という教育システムを通して、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」の三つの隣接する学問領域を配置し、自らが深い興味関心を抱いた表現やコミュニケーション方法と向き合う中で、必要とされる専門的知識と技術を身につけていきます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

③ 各選抜方法

桜美林大学の9月入学者選抜について

桜美林大学は1年度を春学期(4月1日から9月15日まで)と秋学期(9月16日から翌年3月31日まで)の2学期に分割した Semester 制を導入しています。「9月入学者選抜」は秋学期からの入学者を募集する選抜です。

〔総合型選抜〕

アドミッションポリシーに基づき、大学教育に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を、書類審査(自己申告書、活動報告書、調査書等)および基礎力検査、口頭試問、実技等により多面的・総合的に評価します。

審査過程における合否判定の方針

総合型選抜は、一次審査(書類審査)および二次審査(課題図書の内容理解度を問う口答試問を含む面接、芸術文化学群は実技審査等を含む)を行い、各審査の内容をもとに総合的な審査のうえ合否判定を行います。各審査では、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に評価します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値の他、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、多面的に審査します。

総合型選抜共通事項

「建学の理念」と希望する学群の「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」の三つの方針を十分に理解しておく必要があります。

一次審査(書類審査)では、「基礎学力(知識・技能)」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的に評価します。特に、高等学校時代の学びや活動を通して、主体的に取り組む姿勢、困難を乗り越える力、多様な価値観を受け入れようとする態度、他者とともに課題に向き合う行動力等を評価します。二次審査(面接)では、出願書類に書かれた内容や意欲・人間性、高等学校までに身につけた「基礎学力(知識・技能)」に加え、「思考力・判断力・表現力」についても評価します。

学群・コース別の評価について

● 芸術文化学群

各専修において、実技審査(作品審査を含む)または小論文と面接にて適性を評価します。

● グローバル・コミュニケーション学群

語学力やコミュニケーション力を評価するため、外国語(入学後に学修を希望する主たる言語)による面接も行います。

総合型選抜では、高等学校までに修得すべき基礎的な知識および技能だけを評価するのではなく、以下のような観点から多面的な人物評価を行います。

〔総合評価方式〕

一次審査(書類審査)では、高等学校時代の学びや活動を通して、主体的に取り組む姿勢、困難を乗り越える力、多様な価値観を受け入れようとする態度、他者とともに課題に向き合う行動力等を出願書類より評価します。二次審査(面接)では、出願書類に書かれた内容や意欲・人間性、高等学校までに身につけた「基礎学力(知識・技能)」に加え、「思考力・判断力・表現力」についても評価します。

〔帰国生徒〕(中国引揚関係者含む)

建学の理念に基づきキャンパスをよりグローバルな教育環境にすることを目的とし、国や地域、多様な価値観を持ち合わせる人々を積極的に受け入れています。総合型選抜の基本方針に加え、海外での多様な経験に基づく力・外国語運用能力等を一次審査(書類審査)・二次審査(面接)で評価します。

〔国際学生選抜／社会人選抜／編入学選抜〕

建学の理念に基づき多様な人々とともに学べる教育環境の構築を目指し、国際学生、社会人、編入学者を積極的に受け入れています。それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけではなく、社会・他大学での学習や諸活動を通して身につけた「思考力・判断力・表現力」を評価します。

④ 各学群における注意事項

秋学期入学者の資格取得等について

秋学期に入学する1年生で、教育職員免許状、其他国家資格等の取得を目指す場合、大学で必要な課程を修めて卒業するまで最短で4年半を要する可能性があります。

■ リベラルアーツ学群の領域選択について

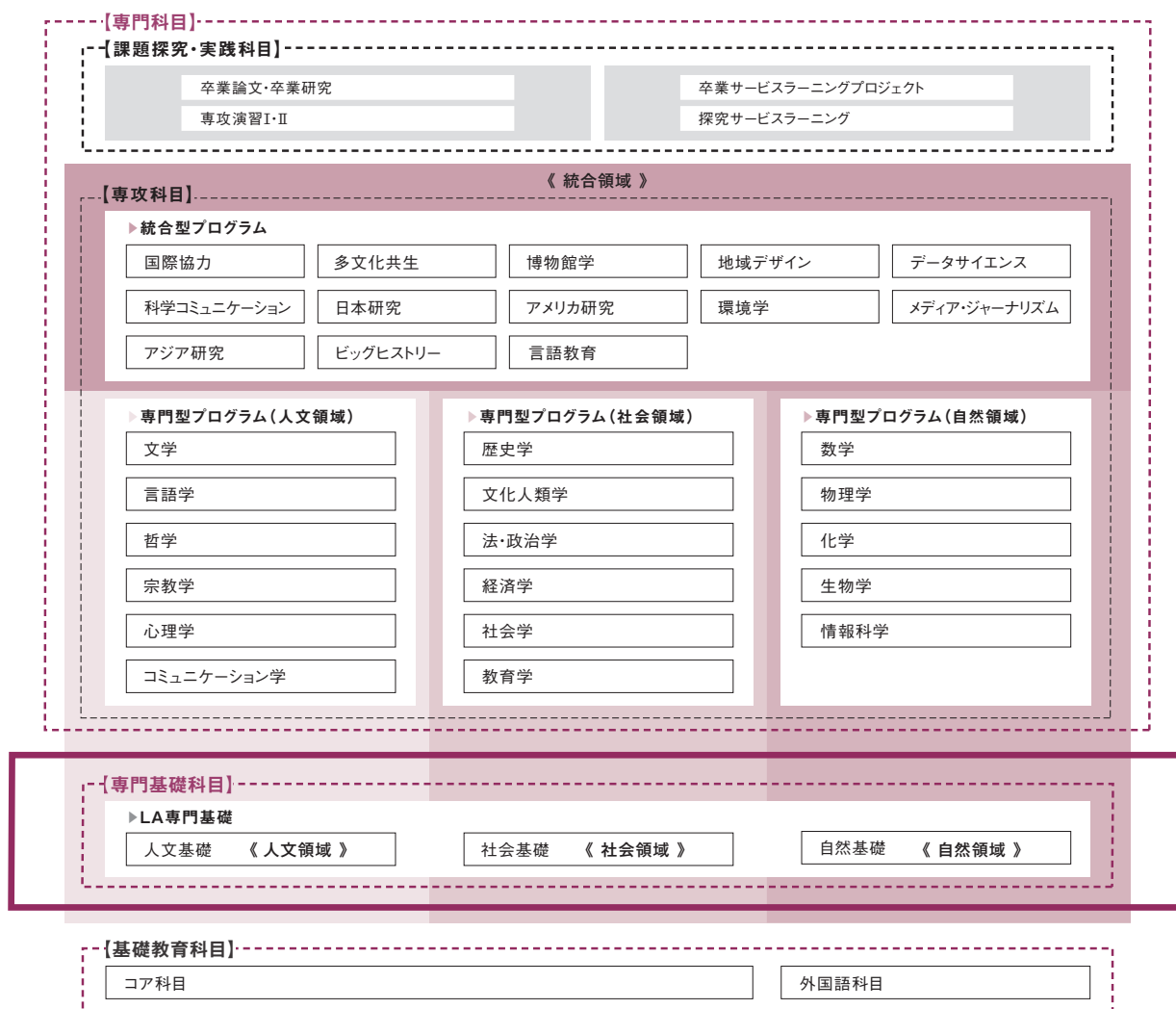
〔新入学(1年次入学)〕

出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。

〔編入学(3年次編入)〕

出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。また、希望するメジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)をすべてのプログラム(統合領域含む)から選択(メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択)してください。なお、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。編入学者は、入学後に専攻演習(ゼミ)を選択しますが、必ずしも希望する教員の専攻演習が履修できるとは限りません。プログラムは以下を参照してください。

▶ リベラルアーツ学群のカリキュラムの概要



■ グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類の希望の言語について

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類には「英語」「中国語」「日本語」の3つの言語トラックがありますが、一括募集となります。学修を希望する主たる言語(英語・中国語・日本語)を選択してください。新入学の場合、入学後は出願時に選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます。「パブリック・リレーションズ専修」「言語探究専修」「文化共創専修」のいずれかの専修は、入学後に選びます。

※入学後に学修を希望する主たる言語として母語は選択できません。母語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

■ ビジネスマネジメント学群のコース決定について

〔新入学(1年次入学)〕

ビジネスマネジメント学群の各領域は、ビジネスマネジメント学群として一括募集となります。

エアラインビジネス領域のゼミ履修とエアラインホスピタリティ留学の希望者は、1年次秋学期以降に行われる選抜に合格する必要があります。

〔編入学(2年次編入・3年次編入)〕

ビジネスマネジメント学群は、出願の際に「ビジネスマネジメント学類」「アピエーションマネジメント学類エアライン・ビジネスコース」から選択します。

■ 健康福祉学群の専攻選択について

〔新入学(1年次入学)〕

健康福祉学群は、出願の際に「健康科学専攻」「スポーツ科学専攻」「社会福祉学専攻」「精神保健福祉学専攻」「実践心理学専攻」から専攻を選択します。

〔編入学(3年次編入)〕

健康福祉学群は、出願の際に「社会福祉」「精神保健福祉」「健康科学」から専攻を選択します。

■ 芸術文化学群の専攻選択について

芸術文化学群は、出願の際に「演劇・ダンス専攻」「音楽専攻」「ビジュアル・アーツ専攻」から専攻を選択します。「演劇・ダンス専攻」では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入った方は演劇の、ダンスの入試で入った方はダンスのスタート科目になります。

3 出願から入学手続までの流れ

Step
1

出願期間等の日程・出願書類を確認する

- 入試日程と出願書類の詳細は、各選抜ページをご確認ください。

Step
2

出願書類を作成・準備する

- 選抜方式ごとに必要な出願書類が異なります。

Step
3

「インターネット出願サイト」から出願する

1 事前準備



インターネット環境

インターネットに接続されたパソコン、タブレットを用意してください。接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。



顔写真データ

出願時にデータをアップロードしてください。



プリンター

「郵送ラベル」の印刷、「受験票」の印刷(A4サイズ推奨)に必要です。



メール受信許可

登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(eraku-p.jp、obirin.ac.jp)の受信を許可してください。

2 「インターネット出願サイト」にアクセス

- 桜美林大学「受験生サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスしてください。
桜美林大学「受験生サイト」» <http://admissions.obirin.ac.jp/>



3 出願内容の登録・確認 画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択 > 個人情報の入力 > 出願内容の確認

- 出願登録が完了すると、確認メールが届き、「マイページ」が作成されます。
- 最終画面の「申し込み完了画面」最終ページに、「マイページ」への「ログインID(初回のみ)」と、検定料の「お支払い番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください(確認メールにも記載されています)。

4 検定料の支払い

- コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料の支払いをしてください。

利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン ローソン
ミニストップ ファミリーマート
デイリーヤマザキ セイコーマート

※検定料のほかに手数料が必要です。
※支払期限内に検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。
※領収書の提出は必要ありません。お手元に保管してください。

利用できるクレジットカード

VISA Mastercard JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

支払い方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金完了となります。
※検定料のほかに手数料が必要です。

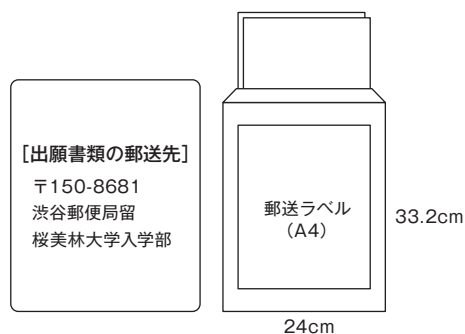


検定料の支払い後は出願内容の変更、検定料の返還が原則できませんので、支払い前に出願内容の確認を必ず行ってください。



5 書類を郵送

- 「インターネット出願サイト」の「マイページ」から「郵送ラベル (A4)」を印刷し、任意の角2封筒 (角型2号) に貼付して出願書類を出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください (出願締切日消印有効)。
- ④の検定料の支払いが完了していないと「郵送ラベル」は印刷できません。



インターネット上で入力しただけでは正式な出願となりません。
※登録完了後、検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送し、書類が受理されることで出願完了となります (出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。なお、書類に不備等があった場合は、本学から確認の連絡をいたします。

6 「受験票」の発行・確認・印刷

- 出願書類を受理した後、「インターネット出願サイト」の「マイページ」より「受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。受験票の郵送はしていません。
- 「受験票」の発行日については各選抜の「出願期間等の日程」で確認してください。
- 「受験票」は印刷し、試験日に必ず持参してください (A4サイズ推奨)。



受験番号は合格照会にも必要です。印刷した「受験票」は大切に保管してください。

Step
4

試験を受験する

- Step3の⑥で印刷した「受験票」を必ず用意してください。

Step
5

合否を「マイページ」より確認する

- 合格通知の郵送は行っていません。

Step
6

入学手続 (入学金、授業料等の納入) を行う 合格者のみ

- 「マイページ」から振込用紙を印刷し、所定の期日までに入学金、授業料等を納入してください。振込用紙の郵送は行っていません。
- 入学手続締切後の手続は一切受け付けません。

問い合わせ先

入学部インフォメーションセンター
TEL : 042-797-1583

[平日] 9:00~17:00 (土・日・祝 閉室)

インターネット出願で困ったら

「よくある質問」は
こちらから!



II

(1年次入学) 募集内容・出願資格

1 募集内容

募集学群・募集人員

本要項は各学群名を表内の〈 〉内のおり読み替えて表記している箇所があります。

学群・専修・専攻		総合型選抜	社会人選抜	国際学生選抜
リベラルアーツ学群<LA>		若干名	若干名	若干名
グローバル・コミュニケーション学群<GC>		若干名	若干名	若干名
ビジネスマネジメント学群<BM>		若干名	若干名	若干名
健康福祉学群<健福>	健康科学専攻	若干名	若干名	若干名
	スポーツ科学専攻			
	社会福祉学専攻			
	精神保健福祉学専攻			
芸術文化学群<芸文>	実践心理学専攻	若干名	若干名	若干名
	演劇・ダンス専修			
	音楽専修			
	ビジュアル・アーツ専修			

※9月入学者選抜(1年次入学)において、航空・マネジメント学群、教育探究科学群、健康福祉学群保育学専攻の募集はありません。

入試概要

募集内容・出願資格
(1年次入学)

募集内容・出願資格
(編入学)

審査方法と注意事項
学群ごとの

個別の入学資格審査

出願手続

合否照会・入学手続

その他

② 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、または2024年9月15日までに該当する見込みのある者。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧★1〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧★2〕の課程を修了する必要がある。）
*「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧〕の課程を修了する必要がある。）
*合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧★3）を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧★4）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕を修了する必要がある。）
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設〔高等部を設置するもの〕一覧★5）の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧★6）を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
11. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について★7）の12年の課程を修了した者
*CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
*上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要です。詳しくは、P.44を確認してください。

- ★1 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm
- ★2 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm
- ★3 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
- ★4 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm
- ★5 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm
- ★6 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm
- ★7 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

上記各号の出願資格はすべての選抜方式で認められているわけではありません。
選抜方式の主旨に照らしあわせ、一部出願資格を定めていない選抜方式もあります。



(1年次入学) 募集内容・出願資格 ② 出願資格

★1 「文部科学大臣指定準備教育課程一覧」(2024年1月31日現在)

(文部科学省ホームページより)

施設名	課程名	所在地
東京外国語大学留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	東京都府中市
大阪外国語大学留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪外国語大学日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪大学日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
拓殖大学言語文化研究所附属日本語研修センター	準備教育課程	東京都文京区
拓殖大学日本語学校	準備教育課程	東京都文京区
京都コンピュータ学院鴨川校京都日本語研修センター	進学準備1年コース 進学準備1年半コース	京都府京都市
大阪YMCA学院	日本語学科1年コース 日本語学科1年半コース 日本語学科2年コース	大阪府大阪市
大阪YMCA学院	総合日本語1年コース 総合日本語1年半コース 総合日本語2年コース	大阪府大阪市
環球日本語学習院	日本語科進学準備2年コース	宮城県仙台市
環球日本語学習院	進学特別課程2年コース 進学特別課程一年半コース	宮城県仙台市
セントメリー日本語学院	準備教育課程Aコース 準備教育課程Bコース	栃木県宇都宮市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備1年課程 進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備2年課程 進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備課程2年コース 進学準備課程1年6か月コース	埼玉県さいたま市
船橋日本語学院	準備教育課程2年コース	千葉県船橋市
ARC東京日本語学校	準備教育課程2年コース 準備教育課程1年6か月コース	東京都文京区
ABK学館日本語学校	大学進学準備1年コース 大学進学準備1年6ヶ月コース	東京都文京区
大原日本語学院	準備教育課程1年コース 準備教育課程1年半コース	東京都千代田区
学校法人新井学園赤門会日本語学校本校	大学進学のための準備教育2年コース 大学進学のための準備教育1.5年コース	東京都荒川区
カルチャー・アンド・ランゲージ・センター日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
KCP地球市民日本語学校	特別進学課程1年半コース 特別進学課程2年コース	東京都新宿区
国際学会日本語学校	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
日本学生支援機構東京日本語教育センター	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
財団法人言語文化研究所附属東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
学校法人長沼スクール東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
淑徳日本語学校	大学進学課程A 大学進学課程B	東京都板橋区
新宿日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
ジェット日本語学校	日本語進学科A 日本語進学科B	東京都北区
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース 日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース 日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都豊島区
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース 日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース	東京都新宿区
東京ギャラクシー日本語学校	準備教育課程2年コース 準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都中央区
東京工科大学附属日本語学校	大学準備教育2年コース	東京都大田区
東京国際大学附属日本語学校	準備教育課程A学科 準備教育課程B学科	東京都新宿区
東京国際大学附属日本語学校	準備教育課程4月コース 準備教育課程10月コース	東京都新宿区
メロス言語学院	日本語総合準備教育2年課程 日本語総合準備教育1年6ヶ月課程 日本語総合準備教育1年課程	東京都豊島区
山野日本語学校	大学進学予備教育1年コース 大学進学予備教育1年半コース	東京都渋谷区
山野日本語学校	大学進学準備教育1年コース 大学進学準備教育1年半コース	東京都渋谷区
国際こば学院	大学進学コース	静岡県静岡市
国際こば学院日本語学校	大学進学コース	静岡県静岡市
静岡日本語教育センター	進学特別課程	静岡県静岡市
学校法人育英館関西言語学院	進学準備教育1年半コース 進学準備教育1年コース	京都府京都市
関西国際学会日本語学校	本科課程1年コース 本科課程1年半コース	大阪府大阪市
日本学生支援機構大阪日本語教育センター	本科課程1年コース 本科課程1年半コース	大阪府大阪市
日本学生支援機構大阪日本語教育センター	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	大阪府大阪市
英数学館岡山校	日本語科大学進学準備1年半コース	岡山県岡山市
九州英数学館国際言語学院	日本語学科大学進学準備コース	福岡県福岡市
九州英数学館国際言語学院	日本語学科大学進学準備1.5年コース 日本語学科大学進学準備2年コース	福岡県福岡市
財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備1年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区
公益財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備1年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程15カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシアクアラルンプール
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程12カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシアクアラルンプール

このほか、中国赴日本国留学生予備学校(中華人民共和国吉林省)がある。

入試概要

募集内容・出願資格 (1年次入学)

募集内容・出願資格 (編入学)

審査方法と注意事項 学群ごとの

個別の入学資格審査

出願手続

合否照会・入学手続

その他

A 総合型選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

〔総合評価方式〕

出願資格：P.13 (Ⅱ 募集内容・出願資格 ② 出願資格) に該当する者。

出願条件：なし

〔帰国生徒〕

出願資格：P.13 (Ⅱ 募集内容・出願資格 ② 出願資格) に該当する者。

出願条件：

IまたはIIのいずれかの条件に該当する者。

I：以下のすべての条件に該当する者。

- ① 日本国籍を有する者、あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を有する者。
- ② 日本国籍あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格取得後に、在外教育施設 (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/002/001.htm) を除く外国の学校(日本の初等中等教育にあたる学校：日本における小学校～高校までの12年間の課程)において、1年度以上の学校教育を受けた者。

II：中国引揚者の子女で以下のすべてに該当し、大学入学資格を有する者。

- ① 日本国籍を有する者、あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を有する者。
- ② 保護者(父母・祖父母)が1945年9月2日以降も引き続き中国に居住していた中国引揚げ者であること。
- ③ 日本の学校教育制度にあたる中学校(中等教育前期課程)以上に入学していること。

選抜方式	専願・併願の種別
総合評価方式	専願・併願
帰国生徒	専願・併願

専願・併願について

総合型選抜の各選抜方式により、「専願」と「併願」があります。いずれかを選択のうえ出願してください。

- ① 専願… 桜美林大学を第1志望とし合格後、必ず本学に入学することを前提とした制度。
- ② 併願… 他大学へ志願することも可能な制度。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

① 選抜方法

	学群	選抜・審査方法
一次審査	すべての学群	書類審査
二次審査	リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群	1.書類審査 2.面接(約15分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.17～18 (⑤ 出願書類と課題図書) で確認してください。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。
	グローバル・コミュニケーション学群	1.書類審査 2.面接(約20分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.17～18 (⑤ 出願書類と課題図書) で確認してください。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。 面接方法はP.35 (Ⅳ (1) グローバル・コミュニケーション学群の審査方法について) で確認してください。
	芸術文化学群	1.書類審査 2.面接または実技審査・作品審査 ・審査方法は専修、審査方式によって異なります。 詳細はP.41～ (Ⅳ (3) 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 5月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 6月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※1(オンライン面接試験事前接続テスト) オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.47(Ⅳ 合否照会・入学手続)を確認してください。

■ インターネット出願

A 出願登録：5月9日(木)～5月16日(木)

最終日は正午(12時)まで

B 検定料支払期限：5月16日(木)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

C 出願書類提出期限：5月16日(木)消印有効

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

D 受験票発行開始日：5月31日(金)

15時から順次発行

■ **E オンライン面接試験事前接続テスト**※1(参加必須)

6月4日(火)9:00～6月5日(水)17:00

※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)

■ **二次審査(書類および面接等の総合審査)**

F 二次審査：6月8日(土)

オンライン面接(実技含む)：
リベラルアーツ学群/グローバル・コミュニケーション学群/
ビジネスマネジメント学群/健康福祉学群/芸術文化学群

G 合格発表日：6月14日(金)

合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ **H 手続締切日**※2：6月21日(金)

一括納入(入学金+秋学期学納金)※期限厳守

③ 出願書類と課題図書

出願書類

【記入上の注意】

- ・注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください
- ・出願書類はすべて黒のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペン(フリクション等)は使用しないでください。

総合型選抜

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1-1	
原本	<input type="checkbox"/>	自己申告書	2-1	自分の力で考え、自筆で記入してください。 グローバル・コミュニケーション学群の志願者のうち「英語」での記述を希望する場合は、様式番号2-2を使用してください。
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書	3-1	芸術文化学群の出願者は様式が異なります。別添資料(コピー可)の提出は任意です。資料や提出物は返却しません。
原本厳封	<input type="checkbox"/>	志願者評価書	9	・3親等以内の親族を除き、あなたの身近にいて、あなたの日常の行動内容をよく理解している方、例えば高校の担任教員、部活を行っている場合はクラブの監督、顧問教員、あるいはボランティア活動など課外活動を行っている場合はその活動の責任者等に記入・作成を依頼してください。
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	—	・正面、上半身、脱帽、背景無地のもの ・データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) ・入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
コピー	<input type="checkbox"/>	合格証明書・認定書・検定試験・語学力評価等の資格証明書のスコア(試験を受けた者のみ)	—	提出は任意。また、グローバル・コミュニケーション学群への出願者で、第1言語または母語以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。 ・実用英語技能検定、TOEFL iBT®、TOEIC® L&R、GTEC(4技能版)、GTEC(3技能版)、GTEC CBT ・HSK(中国語)、中国語検定 ・日本語能力試験、日本留学試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等 過去にいずれかの試験を受けている場合は提出。合否判定時の参考資料とします。
原本厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	—	・出願日から3ヶ月以内に発行したもの ・高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 ・外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式) ・大学、短期大学、専門学校等の卒業生も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。
原本	<input type="checkbox"/>	外国の学校で一年度間以上の学校教育を受けたことを証明する書類	任意様式	帰国生徒選抜方式の出願者のみ。様式は任意。日本語、英語表記以外の書類の場合は日本語訳を添付してください。
コピー/原本	<input type="checkbox"/>	引揚証明書のコピーおよび戸籍謄(抄)本	—	帰国生徒選抜方式の出願者のうち、出願条件IIに該当する者のみ。「引揚証明書」は保護者の方が帰国した際に国から発行されている証明書です。引揚者の方と本人との関係を証明するため「戸籍謄(抄)本」もあわせて提出してください。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書 (芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6-1	芸術文化学群の二次審査として「小論文型」を選択した出願者のみ。

〈外国籍(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書	18	
原本	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	-	在留資格が記載されているもの。コピー不可 (※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。)

※TOEFL®、TOEIC®などの英語資格、検定試験等の資格証明書(コピー)は、スコア・級を問わず提出書類に添付してください。

課題図書：リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群では二次審査にて課題図書の内容理解度を問う面接を行います。二次審査受験前までに熟読しておいてください。

学群	課題図書
リベラルアーツ学群	3領域共通 『AIは人類を駆逐するのか? 自律世界の到来』太田裕朗(幻冬舎/ISBN:9784344928145)
グローバル・コミュニケーション学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『学びとは何か—(探究人)になるために』今井むつみ(岩波新書/ISBN:9784004315964) ②『The Pearl』John Steinbeck(Penguin Books/ISBN:9780140177374) 面接時、課題図書の内容は、選んだ本が書かれている言語で質問をします。
ビジネスマネジメント学群	『20歳のときに知っておきたかったこと 新版』ティナ・シーリグ (CCCメディアハウス、2020/ISBN-13:9784484201078 ISBN-10:4484201070)
健康福祉学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『命の格差は止められるか』イチロー・カワチ(小学館101新書/ISBN:9784098251742) ②『なぜ人と人は支え合うのか』渡辺一史(ちくまプリマー新書/ISBN:9784480683434)

*芸術文化学群は課題図書を課しません。

④ 合格発表について

P.47(Ⅳ合否照会・入学手続)で確認してください。

B 社会人選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

出願資格：P.13 (Ⅱ 募集内容・出願資格 ② 出願資格) のいずれかに該当すること。

出願条件：大学入学資格を有する社会人であること。社会人とは、2024年9月16日現在で23歳に達しており、社会人(職場・家庭・地域等における諸活動)経験が3年以上ある者(2024年9月入学時に3年目を終える者を含む)。大学受験のために試験勉強をしていた者は社会人とみなさない。日本国籍または日本の「定住者」「永住者」の在留資格を有する者が対象。

① 選抜方法

	学群	選抜・審査方法
社会人選抜	リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群	面接(約10分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.20-21 (③ 出願書類と課題図書) で確認してください。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。
	グローバル・コミュニケーション学群	面接(約20分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.20-21 (③ 出願書類と課題図書) で確認してください。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。 面接方法はP.35 (Ⅳ (1)) グローバル・コミュニケーション学群の審査方法について) で確認してください。
	芸術文化学群	面接(約15分) ・事前提出した小論文の内容を含む。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。 ・芸術文化学群は、課題図書を課しません。 ・詳細はP.41 ~ (Ⅳ (3)) 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
5 ²⁰²⁴ 5月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
6 ²⁰²⁴ 6月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※1(オンライン面接試験事前接続テスト) オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、可否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.47 (Ⅳ 合否照会・入学手続)を確認してください。

■ インターネット出願

■ A 出願登録：5月9日(木)～5月16日(木)

最終日は正午(12時)まで

■ B 検定料支払期限：5月16日(木)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

■ C 出願書類提出期限：5月16日(木)消印有効

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：5月31日(金)

15時から順次発行

■ E オンライン面接試験事前接続テスト^{※1}(参加必須)

6月4日(火)9:00～6月5日(水)17:00

※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)

■ F 試験日：6月8日(土)

オンライン面接(実技含む)：
リベラルアーツ学群/グローバル・コミュニケーション学群/
ビジネスマネジメント学群/健康福祉学群/芸術文化学群

■ G 合格発表日：6月14日(金)

合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ H 手続締切日^{※2}：6月21日(金)

一括納入(入学金+秋学期学納金)※期限厳守

③ 出願書類と課題図書

出願書類

【記入上の注意】

- ・注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください
- ・出願書類はすべて黒のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペン(フリクション等)は使用しないでください。

社会人選抜

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1-1	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	<ul style="list-style-type: none"> ・正面、上半身、脱帽、背景無地のもの ・データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) ・入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	-	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 ・外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式) ・大学、短期大学、専門学校等の卒業生も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。 ・調査書を取得できない場合は、次の3つの書類を提出してください。①「調査書が高校で発行できない旨が明記された文書」、②「卒業証明書」、③「単位修得証明書」

〈リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	読書レポート	5	

〈グローバル・コミュニケーション学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4-1	グローバル・コミュニケーション学群の出願者は英語で記述しても構いません。
原本	<input type="checkbox"/>	読書レポート	5	グローバル・コミュニケーション学群の出願者は英語で記述しても構いません。
コピー	<input type="checkbox"/>	合格証明書・認定書・検定試験・語学力評価等の資格証明書のスコア(試験を受けた者のみ)	-	提出は任意。グローバル・コミュニケーション学群の出願者で第1言語または母語以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6-1	

*TOEFL®、TOEIC®などの英語資格、検定試験等の資格証明書(コピー)は、スコア・級を問わず提出書類に添付してください。

Ⅱ (1年次入学) 募集内容・出願資格 ② 出願資格 B 社会人選抜

課題図書：各学群指定の課題図書を読み、読書レポート様式5にまとめてください。読書レポートは、全体の内容を要約したうえで、特に印象に残った点に触れながら、自分の考えや感想を600字～800字程度の範囲で論じるものです。※雑誌やインターネット等に掲載されている書評の一部または全体を書き写した場合は、評価対象となりません。

学群	課題図書
リベラルアーツ学群	出願する領域によって課題図書が異なります。 (人文・社会領域)『台湾の若者を知りたい』水野俊平(岩波ジュニア新書 / ISBN-13:9784005008735) (自然領域)『ウンチ化石学入門』泉賢太郎(インターナショナル新書 / ISBN-13:9784797680706)
グローバル・コミュニケーション学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『英語教育幻想』久保田竜子(ちくま新書 / ISBN:9784480071569) ②『Animal Farm』George Orwell(Penguin Books / ISBN:9780141036137) 面接時、課題図書の内容は、選んだ本が書かれている言語で質問をします。
ビジネスマネジメント学群	『20歳のときに知っておきたかったこと 新版』ティナ・シーリグ (CCC メディアハウス、2020 / ISBN-13:9784484201078 ISBN-10:4484201070)
健康福祉学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『命の格差は止められるか』イチロー・カワチ(小学館101新書 / ISBN:9784098251742) ②『なぜ人と人は支え合うのか』渡辺一史(ちくまプリマー新書 / ISBN:9784480683434)

*芸術文化学群は課題図書を課しません。

④ 合格発表について

P.47([合格照会・入学手続](#))で確認してください。

C 国際学生選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

出願資格：日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校等に在学した期間が通算6年以内であり、P.13 (II 募集内容・出願資格 ② 出願資格) のいずれかに該当する者または2024年9月15日までに該当する見込みのある者で、以下の出願条件をすべて満たしていること。

出願条件：IおよびIIの条件をすべて満たしていること。

I. 本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者、または高等教育機関において、必要な期間学ぶことのできる在留資格等を有する者。

[注意] 本学では合格者に対するビザの代行申請等はいりませんので、予めご承知おきください。出願書類「在留資格認定証明書 大学代理申請願」を確認・記入のうえ、その他出願書類とあわせて提出してください。なお、日本国外に居住し、「留学」の査証(ビザ)を持っていない者が査証(ビザ)を取得する流れは、「Ⅳ (③) 在留資格「留学」の取得について」(P.48)を確認してください。

II. 各学群が定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

学群	国際学生選抜	国際学生奨学生選抜
リベラルアーツ学群	●日本語能力試験 (JLPT) N2	●日本語能力試験 (JLPT) N1
グローバル・コミュニケーション学群 (J方式) *1	●日本語能力試験 (JLPT) N1を受験し、54点以上取得	●日本語能力試験 (JLPT) N2に総合得点108点以上で合格
ビジネスマネジメント学群	●日本語留学試験 (EJU) 日本語 (記述は除く) 200点以上*2	●日本語留学試験 (EJU) 日本語 (記述は除く) 220点以上*2
健康福祉学群	●J-CAT250点以上 (P.22 ■「J-CAT」の受験についてを確認してください。)	●J-CAT260点以上 (P.22 ■「J-CAT」の受験についてを確認してください。)
芸術文化学群	●JPT 525点以上	●JPT 600点以上
	●J.TEST 600点以上	●J.TEST 650点以上
	●NAT-TEST 2級以上	●NAT-TEST 1級
グローバル・コミュニケーション学群 (E方式) *1	●TOEFL iBT® 61点以上*3	●TOEFL iBT® 67点以上*3
	●TOEIC® L&R 600点以上*3	●TOEIC® L&R 710点以上*3
	●IELTS™ 5.5以上*3	●IELTS™ 6.0以上*3
	●HKDSE English Language Subject level 3	●HKDSE English Language Subject level4

※ いずれも対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年以内を受験し取得した級・スコアが有効です。

※1 グローバル・コミュニケーション学群では、選択した方式により志望理由書等の出願書類を記述する際の言語が異なります。J方式で出願した場合は日本語、E方式で出願した場合は英語による記述が必要です。

※2 日本語は聴解、聴読解、読解の合計 (記述は除く)。

※3 TOEFL ITP®, TOEFL iBT® MyBest™ scores, TOEIC® IP, IELTS™ (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT® Special Home Editionは対象とします。

国際学生奨学生選抜について

1. 奨学金の内容

授業料10%~100%減免 (下記の3. 継続条件を満たした場合、修業年限内最大4年間減免)

授業料の減免額は受験者の成績や語学能力、課外活動や面接内容等を基に総合的な選考を行った上で決定します。決定された減免額は合格発表日に「マイページ」にて通知します。

2. 奨学生の前提条件

下記の(1)~(3)は奨学金申請の前提条件となりますので、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

- (1) 仕送り金額 (学納金分の金額を除く) が、平均月額90,000円以下であること。
- (2) 在日している扶養者がいる場合、その年間所得が、独立行政法人日本学生支援機構の第二種奨学金の収入基準額以下であること。詳しくは独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) のWebサイトを確認してください。
- (3) 年額100,000円以上の他の学内奨学金および文部科学省外国人留学生学習奨励費と同額以上の他団体奨学金との併給は不可。受給中は、文部科学省外国人留学生学習奨励費の申請はできません。

3. 継続条件

学期ごとに継続審査を行います。条件は以下の通りです。条件を満たせなかった場合、翌学期の奨学金は停止、停止3回目で奨学生としての資格を失い、廃止となります。

- (1) 入学時からの通算GPA※が3.0以上であること。※GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価の平均値を示します (最高値は4.0)。
- (2) 学期ごとに大学が定めた累計修得単位数の基準を満たすこと。
- (3) 各学期終了時に、修学・生活状況報告書を提出すること。

詳細は、国際学生奨学生選抜に合格後、書面にてお知らせします。

4. 国際学生奨学生選抜の合格について

合格には「奨学生として合格」「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。いずれも入学手続を行うか否かは任意です。

5. 出願条件

日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校等に在学した期間が通算6年以内であり、P.22の出願資格IおよびIIを満たし、各学群が国際学生奨学生選抜に定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること※。

■ 「J-CAT」の受験について

「J-CAT (Japanese Computerized Adaptive Test)」で取得したスコアを出願資格として用いることができます。本学が主催した試験のスコアのみ有効です。他団体主催の「J-CAT」や、個人でアカウントを申請し、受験した際のスコアは利用できません。

※ 詳細は本学ホームページ (<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/jcat/>) から確認してください。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響が収まり、日本語能力試験 (JLPT) や日本語留学試験 (EJU) の受験機会が回復されている現状を踏まえて、本学での「J-CAT」受験の取り扱いを再検討するため、2024年4月現在、本学主催の「J-CAT」試験実施を休止しています。再開する場合は、本学ホームページでお知らせします。

① 選抜方法

■ グローバル・コミュニケーション以外

	学群	選抜・審査方法
国際学生選抜	リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群 芸術文化学群	1.書類審査(各学群が定める語学資格の成績を含む) 2.面接(約15分)※1

※1芸術文化学群は事前提出した小論文の内容を含む

■ グローバル・コミュニケーション学群の選抜方法について

グローバル・コミュニケーション学群は、日本語(J方式)または英語(E方式)で受験することができます。いずれかの方式に出願してください。

なお、この受験時の方式における言語(日本語もしくは英語)は、出願書類および試験(筆記試験等)で使用する言語であり、入学後に学修を希望する主たる言語ではありません。

合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

グローバル・コミュニケーション学群(J方式):日本語で受験する方式。出願書類は日本語で記入。

	学群	選抜・審査方法
国際学生選抜	グローバル・コミュニケーション学群(J方式)	1.書類審査(学群が定める語学資格の成績を含む) 2.面接(約20分)※2

グローバル・コミュニケーション学群(E方式):英語で受験する方式。出願書類、志望理由書等は英語で記入。

	学群	選抜・審査方法
国際学生選抜	グローバル・コミュニケーション学群(E方式)	1.書類審査(英語スコアの成績を含む) 2.面接(約20分)※2

※2 面接方法についてはP.35(Ⅳ①グローバル・コミュニケーション学群の審査方法について)を確認してください。また、P.36~(Ⅳ②)グローバル・コミュニケーション学群の英語(E方式)受験についても確認してください。

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 5月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 6月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ インターネット出願

- **A 出願登録**: 5月9日(休)~5月16日(休)
最終日は正午(12時)まで
- **B 検定料支払期限**: 5月16日(休)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- **C 出願書類提出期限**: 5月16日(休)消印有効
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- **D 受験票発行開始日**: 5月31日(金)
15時から順次発行
- **E オンライン面接試験事前接続テスト**^{※1} (参加必須)
6月4日(火)9:00~6月5日(水)17:00
※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)
- **F 試験日**: 6月8日(土)
オンライン面接(実技含む):
リベラルアーツ学群/グローバル・コミュニケーション学群/
ビジネスマネジメント学群/健康福祉学群/芸術文化学群
- **G 合格発表日**: 6月14日(金)
合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。
- **H 手続締切日**^{※2}: 6月21日(金)
一括納入(入学金+秋学期学納金)※期限厳守

※1(オンライン面接試験事前接続テスト)オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.47(Ⅳ合否照会・入学手続)を確認してください。

③ 出願書類と課題図書

出願書類

※各種証明書については、その発行機関(学校など)に対して照会する場合があります。

出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却いたしません。

⚠️ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

国際学生(国内在住)

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書(国際学生)	1-2	
原本	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4-3	
原本	<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書	18	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	・正面、上半身、脱帽、背景無地のもの ・データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) ・入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	-	在留資格が記載されているもの。コピー不可 (※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。)
原本	<input type="checkbox"/>	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込)証明書	-	出身高等学校等発行の証明書で卒業証書ではありません。日本の高等学校を卒業する(見込)者は高等学校発行の「調査書」を提出すること。コピー不可 (※原本返却を希望する場合は、切手貼付・住所記載の返信用封筒を同封してください。)
原本	<input type="checkbox"/>	高等学校等卒業・修了証明書または卒業・修了(見込)証明書の日本語訳	任意様式	該当の証明書が日本語または英語以外の言語の場合は日本語訳(志願者本人による翻訳で可。)を添付
原本	<input type="checkbox"/>	高等学校等の成績証明書	-	出身高等学校等発行の証明書であること。コピー不可 (※原本返却を希望する場合は、切手貼付・住所記載の返信用封筒を同封してください。)
原本	<input type="checkbox"/>	高等学校等の成績証明書の日本語訳	任意様式	該当の証明書が日本語または英語以外の言語の場合は日本語訳(志願者本人による翻訳で可。)を添付
コピー	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす語学資格等の証明書	-	出願資格として出願先の学群が出願条件として定めている語学資格の証明書コピーを提出。 グローバル・コミュニケーション学群への出願者で、第1言語または母語以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。
コピー	<input type="checkbox"/>	合格証明書・認定書・語学力評価のスコア	-	日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等、過去にいずれかの試験を受けている場合は提出。合否判定時の参考資料とします。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD,DVD,USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6-2	

*TOEFL®, TOEIC®などの英語資格、検定試験等の資格証明書(コピー)は、スコア・級を問わず提出書類に添付してください。

〈在留資格が「留学」の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	日本語学校等の証明書類	-	【日本国内の日本語学校に在籍または直近で在籍していた者】①成績証明書、②出席状況証明書、③修了(見込)証明書。 厳封 【日本の大学または専門学校に在籍している者】①成績証明書、②在籍証明書。 厳封 (※一通の証明書に上記の内容が併記されている場合は重複する内容の証明書提出は必要ありません。)
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	日本語学校等の証明書類がない場合：日本語学校の確認証明書	17	日本国内の日本語学校に在籍または直近で在籍していた者で、①成績証明書、②出席状況証明書、③修了(見込)証明書を提出できない場合のみ提出。 厳封

〈外国籍で日本の在留資格を持っていない出願者は以下を追加提出〉

原本/ コピー/ データ	チェック	様式名	様式 番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	在留資格認定証明書大学代理申請願	20	

課題図書はありません。

④ 合格発表について

P.47 (㉒ 合否照会・入学手続) で確認してください。

1 募集内容 (編入学)

募集学群・募集人員

本要項は各学群名を表内の〈 〉内のとおり読み替えて表記している箇所があります。

学群・専修・専攻	募集人員	編入(受入れ)年次	
		2年次	3年次
リベラルアーツ学群〈LA〉	若干名	—	○
グローバル・コミュニケーション学群〈GC〉	若干名	—	○
ビジネスマネジメント学群 〈BM〉	ビジネスマネジメント学類	○	○
	アビエーションマネジメント学類 (エアライン・ビジネス)	○	—
健康福祉学群 〈健福〉	社会福祉専修	—	○
	精神保健専修		
	健康科学専修		
芸術文化学群 〈芸文〉	演劇・ダンス専修	○	—
	音楽専修		○
	ビジュアル・アーツ専修		○

※9月入学者選抜(編入学)において、航空・マネジメント学群、教育探究科学群、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース、健康福祉学群保育専修の募集はありません。

〈編入学者選抜注意事項〉

- 学群、専修、専攻、コース等により編入できる年次が異なります。詳しくは上記募集学群・募集人員の編入(受入れ)年次を確認してください。
- 入学後に行われる既修得単位認定の状況によっては、編入学後2年間もしくは3年間の在学では卒業できない場合があります。
- リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群はそのカリキュラムの特徴から、編入学後、標準修業年限までの在学では卒業が困難となる場合があります。
- 健康福祉学群を志望する者のうち、「社会福祉士国家試験受験資格」「精神保健福祉士国家試験受験資格」の各資格取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学での卒業は非常に困難です。
- 編入学後、卒業時に教育職員免許状の授与を希望している場合、2年間の在学では当該所要資格を充足することは困難です。
- 「公認心理師国家試験受験資格」の取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学での卒業は非常に困難です。

② 出願資格

I. 次の各号のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者または大学に2年以上在籍した者、または2024年9月15日に2年次修了見込みの者
 2. 大学を卒業した者または大学に1年以上在籍した者、または2024年9月15日に1年次修了見込みの者【2年次編入への出願に限る】
 3. 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所または国立養護教諭養成所を卒業した者
 4. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める高等学校、専門学校または教員養成諸学校等の課程を修了し、または卒業した者
 5. 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）。
 - 1) 文部科学大臣の定める基準は修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間が定められた授業時間以上であること。
 - 2) 平成6年6月21日文部科学省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了した者、平成6年以前に修了した者は入学部インフォメーションセンターに問い合わせること。
 6. 修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科修了者（学校教育法施行規則第100条の2）
 7. 本学において、個別の入学資格審査により、14年の課程修了と同等の学力があると認められた者で、20歳に達した者。
- ※上記7.で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続きが必要です。P.44を確認の上、手続きを行ってください。

- *編入学者選抜においてリベラルアーツ学群の自然領域を出願する場合、下記1～3のいずれかの条件を満たす必要があります。
1. 高校において、数学I、数学A、数学II、数学Bを履修し、かつ理科については基礎を付さない物理、化学、生物、地学のいずれか1科目を4単位以上取得した。
 2. 数学検定または理科検定で2級以上の級を持つ。
 3. 自然領域の分野または関連分野で顕著な活動を行っている。

II. 各学群に定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

(2年次)

学群・学類・専修		編入学者選抜（一般選抜・社会人選抜）
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	指定なし（提出不要）
	アビエーションマネジメント学類（エアライン・ビジネス）	
芸術文化学群		指定なし（提出不要）

(3年次)

学群・学類・専修		編入学者選抜（一般選抜）	（社会人選抜）
リベラルアーツ学群		・実用英語技能検定準2級または1728点以上 ^{※1} ・TOEFL iBT [®] 34点以上 ^{※2} ・TOEIC [®] L&R 420点以上 ^{※2} ・IELTS [™] 3.5以上 ^{※2}	指定なし（提出不要）
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類		
グローバル・コミュニケーション学群	英語特別専修	・TOEFL iBT [®] 65点以上 ^{※2} ・TOEIC [®] L&R 650点以上 ^{※2} ・IELTS [™] 5.5以上 ^{※2}	
	中国語特別専修	・HSK5級以上、または中国語検定2級以上	
	日本語特別専修	・日本語能力試験（JLPT）N1で総合得点90点以上 ・日本留学試験（EJU）日本語（記述は除く）250点以上 ^{※3} ・J-CAT 275点以上（P.27 ■「J-CAT」の受験についてを確認してください） ・JPT 660点以上 ・J.TEST 700点以上 ・NAT-TEST 1級	
健康福祉学群		指定なし（提出不要）	
芸術文化学群			

- ※ いずれも対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間以内に受験し取得した級・スコアが有効です。
- ※1 「従来型」[英検S-CBT][英検S-Interview]を含む。
- ※2 TOEFL ITP[®]、TOEFL iBT[®] MyBest[™] scores、TOEIC IP[®]、IELTS[™] (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT[®] Special Home Editionは対象とします。
- ※3 日本語は聴解、聴読解、読解の合計（記述は除く）。

■ 「J-CAT」の受験について

「J-CAT (Japanese Computerized Adaptive Test)」で取得したスコアを出願資格として用いることができます。本学が主催した試験のスコアのみに有効です。他団体主催の「J-CAT」や、個人でアカウントを申請し、受験した際のスコアは利用できません。

※詳細は本学ホームページ (<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/jcat/>) から確認してください。

※新型コロナウイルス感染症の影響が収まり、日本語能力試験（JLPT）や日本留学試験（EJU）の受験機会が回復されている現状を踏まえて、本学での「J-CAT」受験の取り扱いを再検討するため、2024年4月現在、本学主催の「J-CAT」試験実施を休止しています。再開する場合は、本学ホームページでお知らせします。





D (編入学) 一般選抜、社会人選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

〔(編入学) 一般選抜対象者〕

出願資格：P.27 (Ⅲ (編入学) 募集内容・出願資格 ② 出願資格) に該当する者。

出願条件：なし

〔(編入学) 社会人選抜対象者〕

出願資格：P.27 (Ⅲ (編入学) 募集内容・出願資格 ② 出願資格) に該当する者。

出願条件：P.27のIおよびIIの条件を満たす者で、2024年9月16日現在23歳に達している者で、社会人(職場・家庭・地域等における諸活動)経験が3年以上ある者(2024年9月入学時に3年目を終える者を含む)。大学受験のために試験勉強をしていた者は「社会人」としてみなさない。なお、日本国籍あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を取得している者を対象とする。

① 選抜方法

[2年次編入]

選抜・審査内容	備考
1. 書類審査	・ビジネスマネジメント学群の面接は約15分です。
2. オンライン面接	・芸術文化学群の面接は約20分です。

[3年次編入]

選抜・審査内容	備考
1. 書類審査 ^{※1}	オンライン面接は、志望理由ならびに事前提出した小論文の内容を含みます。 ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群の面接は約15分です。 ・芸術文化学群の面接は約20分です。 ・グローバル・コミュニケーション学群の面接は約25分です。 ・グローバル・コミュニケーション学群では、主な学修言語で開講される科目の履修が可能な語学力の有無を確認するため、希望する専修の言語で小論文、面接を行います。
2. 小論文テスト(事前提出) ^{※2}	
3. オンライン面接	

※1 芸術文化学群受験者は、上記事前提出の小論文テストのほか、出願書類として〔小論文〕を出願登録期間内に提出する必要があります。

※2 小論文テストは事前提出とします。提出方法は以下「小論文テストの事前提出方法について」を確認してください。

「小論文テストの事前提出方法について」(3年次編入者対象)

出願登録後、出願完了メールを送信します。そのメールに本学受験生サイト (<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/essay/>) に掲出されている小論文テストおよび解答用紙を開く為のパスワードを記載していますので、P.29 (② 出願期間等の日程) の小論文事前提出期間内に解答用紙原本を郵送してください(マイページより郵送ラベルを印刷し、簡易書留で郵送してください)。2年次編入への出願者は提出不要です。



② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 5月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 6月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ インターネット出願

- **A 出願登録**: 5月9日(木)～5月16日(木)
最終日は正午(12時)まで
- **B 検定料支払期限**: 5月16日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- **C 出願書類提出期限**: 5月16日(木)消印有効
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- **D 小論文事前提出期間**: 出願登録後～5月22日(水)
- **E 受験票発行開始日**: 5月31日(金)
15時から順次発行
- **F オンライン面接試験事前接続テスト^{※1} (参加必須)**
6月4日(火)9:00～6月5日(水)17:00
※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)
- **G 試験日**: 6月8日(土)
オンライン面接(実技含む):
リベラルアーツ学群/グローバル・コミュニケーション学群/
ビジネスマネジメント学群/健康福祉学群/芸術文化学群
- **H 合格発表日**: 6月14日(金)
合格照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。
- **I 手続締切日^{※2}**: 6月21日(金)
一括納入(入学金+秋学期学納金)※期限厳守

※1(オンライン面接試験事前接続テスト)オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.47(■合否照会・入学手続)を確認してください。

③ 出願書類と課題図書

出願書類

【記入上の注意】

- ・注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください
- ・出願書類はすべて黒のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペン(フリクション等)は使用しないでください。

編入学者選抜

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1-1	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	・正面、上半身、脱帽、背景無地のもの ・データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) ・入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本厳封	<input type="checkbox"/>	最終出身校の成績証明書など	-	・大学、短期大学、専門学校、高等専門学校等の成績証明書を提出してください。なお、入学後に「単位認定」の審査があるので最終の成績証明書を入学時まで用意しておいてください。 ・日本語・英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式。
コピー	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす語学資格等の証明書	-	出願先の学群が出願条件として定めている語学資格の証明書コピーを提出。

【全学群共通】

〈2年次編入の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4-1	



(編入学) 募集内容・出願資格

② 出願資格

④ (編入学) 一般選抜、社会人選抜

〈3年次編入の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	研究目標レポート	様式任意(A4)	<ul style="list-style-type: none"> 「これまでの学生生活で、主としてどのようなテーマや分野を研究・学習してきたのか」、「志望する学群に編入した場合、ゼミ等を通じてどんな問題を研究したいのか」について1,500字程度にまとめてください。(※A4判の任意の用紙を用い、横書きPC入力または手書き：日本語) リベラルアーツ学群の志願者は、編入後に希望する専攻プログラム名を必ず明記してください。 グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、希望する特別専修の言語を使用してください。英語の場合は750語程度、中国語は1,200字程度でまとめてください。

※3年次編入の出願者は、別途「小論文テスト」の解答用紙原本を提出する必要があります。詳細はP.28「小論文テストの事前提出方法について」を確認してください。

【学群ごとの提出書類(2年次編入・3年次編入共通)】

〈リベラルアーツ学群 自然領域の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	-	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること：任意様式) 調査書を取得できない場合は、次の3つの書類を提出してください。①『調査書が高校で発行できない旨が明記された文書』、②「卒業証明書」、③「単位修得証明書」 <p>※編入学者選抜(一般選抜)、(社会人選抜)においてリベラルアーツ学群の自然領域を出願する場合、高等学校の調査書等の提出が必要となります。</p>

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6-1	

課題図書：ありません。

④ 合格発表について

P.47 (☑合否照会・入学手続) で確認してください。



(編入学) 国際学生選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

出願資格：外国籍を有する者（日本の在留資格が「永住者」「定住者」は除く）で、次のIおよびIIの条件を満たす者。

I. 次の各号のいずれかに該当する者。

- 外国において、その国の学校教育制度（原則、大学・短大）に基づく課程のうち14年以上を修了、または2024年9月15日までに修了する見込みのある者で、かつその国の大学入学資格を有する（見込み）者。またはこれに準ずる者
- 日本の大学、短期大学を修了した者、または2024年9月15日までに修了見込みの者
- 日本の大学に2年以上在籍した者または修了見込みの者
- 日本の大学に1年以上在籍した者または修了見込みの者【2年次編入への出願に限る】
- 日本の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）または2024年9月15日までに修了見込みの者
 - 文部科学大臣の定める基準は修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間が定められた授業時間以上であること。
 - 平成6年6月21日文部科学省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了した者、平成6年以前に修了した者は入学部インフォメーションセンターに問い合わせること。
- 日本の高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）または2024年9月15日までに修了見込みの者
- 日本の高等専門学校を卒業した者、または2024年9月15日までに卒業見込みの者
- 本学において個別の入学資格審査により、14年の過程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、20歳に達した者

※上記8で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続きが必要です。詳しくは、P.44を確認してください。

II. 各学群に定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

(2年次)

学群・学類・専修		編入者選抜（国際学生）
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	指定なし（提出不要）
	アビエーションマネジメント学類 （エアライン・ビジネス）	
芸術文化学群		指定なし（提出不要）

(3年次)

学群・学類・専修		編入者選抜（国際学生）
リベラルアーツ学群		<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定準2級または1728点以上^{*1} ・TOEFL iBT[®] 34点以上^{*2} ・TOEIC[®] L&R 420点以上^{*2} ・IELTS[™] 3.5以上^{*2}
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	
グローバル・コミュニケーション学群	英語特別専修	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL iBT[®] 65点以上^{*2} ・TOEIC[®] L&R 650点以上^{*2} ・IELTS[™] 5.5以上^{*2} ・HKDSE English Language Subject level4以上
	中国語特別専修	・HSK5級以上、または中国語検定2級以上
	日本語特別専修	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験（JLPT）N1で総合得点90点以上 ・日本留学試験（EJU）日本語（記述は除く）250点以上^{*3} ・J-CAT 275点以上（P.27 ■「J-CAT」の受験について を確認してください） ・JPT 660点以上 ・J.TEST 700点以上 ・NAT-TEST 1級
健康福祉学群		指定なし（提出不要）
芸術文化学群		

※ いずれも対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間に以内に受験し取得した級・スコアが有効です。

※1 「従来型」「英検S-CBT」「英検S-Interview」を含む。

※2 TOEFL ITP[®]、TOEFL iBT[®] MyBest[™] scores、TOEIC IP[®]、IELTS[™] (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT[®] Special Home Editionは対象とします。

※3 日本語は聴解、聴読解、読解の合計（記述は除く）。



① 選抜方法

〈2年次〉

選抜方式	選抜方法
編入学者選抜 (国際学生)	1. 面接 (約20分) (オンライン面接試験)

〈3年次〉

選抜方式	選抜方法
編入学者選抜 (国際学生)	1. 小論文テスト ^{※1,2} (事前提出) 2. 面接 (志望理由ならびに事前提出した小論文の内容含む) 約20分 ^{※3} (オンライン面接試験)

※1 オンライン面接に伴い、試験当日の小論文テストを事前提出とします。提出方法は下記「小論文テストの事前提出方法について」を確認してください。

※2 芸術文化学群受験者は、上記事前提出の小論文テストのほか、出願書類として小論文「様式6-2」を出願登録期間内に提出する必要があります。

※3 グローバル・コミュニケーション学群では、主な学修言語で開講される科目の履修が可能な語学力の有無を確認するため、希望する専修の言語で小論文、面接を行います。面接時間は約25分です。

「小論文テストの事前提出方法について」(3年次編入者対象)

出願登録後、出願完了メールを送信します。そのメールに本学受験生サイト (<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/essay/>) に掲出されている小論文テストおよび解答用紙を開く為のパスワードを記載していますので、P.32 (② 出願期間等の日程) の小論文事前提出期間内に解答用紙原本を郵送してください (マイページより郵送ラベルを印刷し、簡易書留で郵送してください)。2年次編入への出願者は提出不要です。

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 5月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 6月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ インターネット出願

■ **A 出願登録** : 5月9日(木)～5月16日(木)

最終日は正午 (12時) まで

■ **B 検定料支払期限** : 5月16日(木)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

■ **C 出願書類提出期限** : 5月16日(木)消印有効

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ **D 小論文事前提出期間** : 出願登録後～5月22日(水)

■ **E 受験票発行開始日** : 5月31日(金)

15時から順次発行

■ **F オンライン面接試験事前接続テスト^{※1} (参加必須)**

6月4日(火)9:00～6月5日(水)17:00

※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施 (所要時間10分程度予定)

■ **G 試験日** : 6月8日(土)

オンライン面接 :
リベラルアーツ学群 / グローバル・コミュニケーション学群 /
ビジネスマネジメント学群 / 健康福祉学群 / 芸術文化学群

■ **H 合格発表日** : 6月14日(金)

合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知 (振込用紙) が確認できます。

■ **I 手続締切日^{※2}** : 6月21日(金)

一括納入 (入学金 + 秋学期学納金) ※期限厳守

※1 (オンライン面接試験事前接続テスト) オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2 入学手続については、P.47 (④ 合否照会・入学手続) を確認してください。



③ 出願書類と課題図書

出願書類

※各種証明書については、その発行機関(学校など)に対して照会する場合があります。
出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却いたしません。

⚠ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

編入学者(国際学生)

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書(国際学生)	1-2	
原本	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4-1	2年次編入の出願者のみ提出
原本	<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書	18	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	・正面、上半身、脱帽、背景無地のもの ・データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) ・入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	-	在留資格が記載されているもの。コピー不可 (※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。)
コピー	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす語学資格等の証明書	-	出願資格として出願先の学群が出願条件として定めている語学資格の証明書コピーを提出。グローバル・コミュニケーション学群への出願者で、第1言語または母語以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。
コピー	<input type="checkbox"/>	合格証明書・認定書・語学力評価のスコア(試験を受けた者のみ)	-	日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等、過去にいずれかの試験を受けている場合は提出。合否判定時の参考資料とします。
原本	<input type="checkbox"/>	最終出身学校卒業・修了(見込)証明書	-	最終出身学校等発行の証明書で卒業証書ではありません。コピー不可 (※原本返却を希望する場合は、切手貼付・住所記載の返信用封筒を同封してください。)
原本	<input type="checkbox"/>	最終出身学校卒業・修了(見込)証明書の日本語訳	様式任意	該当の証明書が日本語または英語以外の言語の場合は日本語訳(志願者本人による翻訳で可。)を添付
原本	<input type="checkbox"/>	最終出身学校成績証明書	-	最終出身学校等発行の証明書であること。コピー不可 (※原本返却を希望する場合は、切手貼付・住所記載の返信用封筒を同封してください。)
原本	<input type="checkbox"/>	最終出身学校成績証明書の日本語訳	様式任意	該当の証明書が日本語または英語以外の言語の場合は日本語訳(志願者本人による翻訳で可。)を添付
原本	<input type="checkbox"/>	研究目標レポート	様式任意(A4)	3年次編入の出願者のみ提出。 ・「これまでの学生生活で、主としてどのようなテーマや分野を研究・学習してきたのか」、「志望する学群に編入した場合、ゼミ等を通じてどのような問題を研究したいのか」について1,500字程度にまとめてください。(※A4判の任意の用紙を用い、横書きPC入力または手書き:日本語) ・リベラルアーツ学群の志願者は、編入後に希望する専攻プログラム名を必ず明記してください。 ・グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、希望する特別専修の言語を使用してください。英語の場合は750語程度、中国語は1,200語程度でまとめてください。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD,DVD,USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6-2	

〈在留資格が「留学」の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	日本語学校等の証明書類	-	【日本国内の日本語学校在籍または直近で在籍していた者】①成績証明書、②出席状況証明書、③修了(見込)証明書。 厳封 【日本の大学または専門学校に在籍している者】①成績証明書、②在籍証明書。 厳封 (※一通の証明書に上記の内容が併記されている場合は重複する内容の証明書提出は必要ありません。)
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	日本語学校等の証明書類がない場合: 日本語学校の確認証明書	17	日本国内の日本語学校在籍または直近で在籍していた者で、①成績証明書、②出席状況証明書、③修了(見込)証明書を提出できない場合のみ提出。 厳封

〈外国籍で日本の在留資格を持っていない出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	在留資格認定証明書大学代理申請願	20	



課題図書:ありません。

④ 合格発表について

P.47 (④合否照会・入学手続) で確認してください。

入試概要

募集内容・出願資格
(1年次入学)

募集内容・出願資格
(編入学)

学群ごとの
審査方法と注意事項

個別の入学資格審査

出願手続

合否照会・入学手続

その他

IV

学群ごとの審査方法と注意事項

1 グローバル・コミュニケーション学群の審査方法について

グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。

面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。時間は約20分です。

面接では、志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。

課題図書の内容についても、選んだ本が書かれている言語で質問をします。

○：面接で必ず使用する言語 △：面接で必要に応じて使用する言語

母語 ※	入学後、学修を希望する主たる言語 (言語トラック)	面接で使用する言語			
		日本語	英語	中国語	備考
日本語	日本語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	英語	○	○	—	総合型選抜基礎学力方式では、英語を使用した面接は行いません (日本語のみ)。
	中国語	○	—	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
英語	日本語	○	○	—	
	英語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
	中国語	—	○	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。
上記以外の言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。
	中国語	△	△	○	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。

※ 「母語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。



面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日本語・英語・中国語のうち1つか2つの言語でも面接を行うことがあります。

2 グローバル・コミュニケーション学群の英語 (E方式) 受験について

グローバル・コミュニケーション学群をE方式で受験する方は、以下の内容を確認してください。

Applications to the College of Global Communication are accepted in English (Type E). See page 36-40 for more details.

① Screening and Selection Procedures <College of Global Communication>

There are two types of screening and selection procedures: Type E and selection for Scholarships for International Students Type E.

Please apply for one of these two types. Applications will be assessed according to the evaluation procedure for each application type.

Screening and Selection Procedures		
Type E	Eligible applicants	<p>Those with one of the following scores on English proficiency tests</p> <p>TOEFL iBT® 61、TOEIC® L&R 600、IELTS™ 5.5、HKDSE English Language Subject level3</p> <p>Only official TOEFL® and TOEIC® scores are accepted. (We do not accept ITP, IP iBT MyBest™ scores, and IELTS™ [General Training Module] scores.)(TOEFL iBT® Special Home Edition is also accepted.)</p>
	Screening and Selection Procedures	<p>1. Screening of application documents (including scores for English proficiency tests)</p> <p>2. Interview (20 minutes)※1</p>
Selection for Scholarships for International students Type E ※2	Eligible applicants	<p>Those with one of the following scores on English proficiency tests</p> <p>※ Applications for Scholarships for International Students are limited to the first round of application only.</p> <p>TOEFL iBT® 67、TOEIC® L&R 710、IELTS™ 6.0、HKDSE English Language Subject level4</p> <p>Only official TOEFL® and TOEIC® scores are accepted. (We do not accept ITP, IP iBT MyBest™ scores, and IELTS™ [General Training Module] scores.)(TOEFL iBT® Special Home Edition is also accepted.)</p>
	Screening and Selection Procedures	<p>1. Screening of application documents (including scores on English proficiency tests)</p> <p>2. Interview (20 minutes)※1</p>

※1 For further information about interviews, please see page 40“[College of Global Communication Interview Procedure](#)”

※2 For further information about scholarships, please see page 39“[Scholarships for International Students.](#)”

② Admissions Schedule (JST)

Schedule	First Round (Type E / Scholarships for International Students Type E)
Online application period	Thursday, May 9 to Thursday, May 16(Noon)
Deadline for payment of application fee	Thursday, May 16
Deadline for submission of application documents	Thursday, May 16(must be postmarked by the deadline date)
Start date for the issuance of examination admission cards	Friday, May 31
Connection test for online interview* (participation compulsory)	Tuesday, June 4 at 9:00–Wednesday, June 5 at 17:00
Examination date (online interview)	Saturday, June 8
Announcement date of examination results	Friday, June 14 at 10:00
Deadline for entrance procedures (entrance fee + tuition fees for the fall semester)	Friday, June 21

※ <Connection test for online interview> Connection test is scheduled prior to the online interview. Details will be posted on the day of the issuance of examination admission cards. This connection test will not affect the result of entrance examination.

入試概要

募集内容・出願資格
(1年次入学)

募集内容・出願資格
(編入学)

学群ごとの
審査方法と注意事項

個別の入学資格審査

出願手続

合否照会・入学手続

その他

③ Application documents for special selection for international enrollment

※ Please send all the following documents by mail within the application period.

Applications will not be processed if the application documents are incomplete. Submitted documents will not be returned.

Original/ Copy/Data	Check	Application documents	Number	Note
Original	<input type="checkbox"/>	Application form for admissions	22	[様式22]
Original	<input type="checkbox"/>	Personal Statement	23	[様式23]
Original	<input type="checkbox"/>	Study Abroad Funding Plan	24	<ul style="list-style-type: none"> • Select the relevant funding plan method. Fill in the required information and submit. [様式24]
Data	<input type="checkbox"/>	Face image data (to be uploaded at the time of online application)	—	<ul style="list-style-type: none"> • Upload a photograph of your face taken at the time of your online application (front view of your face and body above the waist, head uncovered, and with a plain background). • Accepted file formats are JPEG (extensions: .jpg and .jpeg) and PNG (extension: .png). • This photograph will be used on your student ID card after enrollment. Avoid wearing a school uniform, using informal snapshots or low-quality photographs.
Original	<input type="checkbox"/>	Copy of residence certificate	—	<ul style="list-style-type: none"> • Submit a copy of your Residence Certificate (住民票 juminhyou) issued by the municipal ward office etc. • Applicants with no residence in Japan are not required to submit this document. <p>This is not a copy of your residence card. <Note> Photocopies are not accepted. Submit original certificates.</p>
Copy	<input type="checkbox"/>	Copy of Certificate showing proof of language proficiency on standardized tests	—	<ul style="list-style-type: none"> • Applicants with certificates of proof of language ability in languages (English / Japanese / Chinese) other than their first language / native language, should attach copies of certificates showing the result and official score.
Copy	<input type="checkbox"/>	Copy of English Language Certification/Qualification	—	
Original	<input type="checkbox"/>	Original certificate of graduation or certificate of expected graduation from high school or equivalent	—	<ul style="list-style-type: none"> • This is not your diploma. It is the certificate issued by the graduating high school or equivalent concerning application eligibility. • For applicants graduating (or expected to graduate) from high schools in Japan, please submit documents issued by their high schools in Japan. <p><Note> Copies are not accepted. Submit original certificates. If you wish to have the original certificate returned, enclose a SASE (stamped and self-addressed envelope).</p>
Original	<input type="checkbox"/>	English translation of the certificate of graduation or certificate of expected graduation from high school or equivalent	—	<ul style="list-style-type: none"> • If the submitted certificates, stated in point above, are in languages other than Japanese or English, attach an English translation (there is no set format and the applicant's selftranslation is accepted)
Original	<input type="checkbox"/>	Original transcript of high school or equivalent	—	<ul style="list-style-type: none"> • Must be the official certificate issued by the graduating high school or equivalent. <p><Note> Copies are not accepted. Submit original certificates. If you wish to have the original certificate returned, enclose a SASE (stamped and self-addressed envelope).</p>
Original	<input type="checkbox"/>	English translation of transcript of high school or equivalent	—	<ul style="list-style-type: none"> • If the submitted certificates, stated in point above, are in languages other than Japanese or English, attach an English translation (there is no set format and the applicant's selftranslation is accepted)

〈Status of residence is "Student"〉

Original/ Copy/Data	Check	Application documents	Number	Note
Original [sealed]	<input type="checkbox"/>	The transcript issued by Japanese language institutes etc. [sealed]	—	<p>[Documents are required to be submitted by those who have enrolled in a Japanese language school in Japan.]</p> <p>1 Transcript Certificate 2 Certificate of School Attendance 3 Certificate of (expected) Graduation</p> <p>[Documents are required for those who have enrolled in a Japanese university or technical school in Japan]</p> <p>1 Transcript Certificate 2 Certificate of Enrollment. (*If the above information is listed on one certificate, submitting duplicate certificates is unnecessary.)</p>
Original [sealed]	<input type="checkbox"/>	Certificate of Verification issued by Japanese language institutes etc. (* If requested documents are not issued from the Japanese language school.) [sealed]	17	If you cannot submit three documents (1 Transcript Certificate, 2 Certificate of School Attendance, and 3 Certificate of (expected) Graduation) from the Japanese language school in Japan, submit Certificate of Verification instead.

〈Foreign-registered applicants without resident status in Japan〉

Original/ Copy/Data	Check	Application documents	Number	Note
Original	<input type="checkbox"/>	Application for University Representation during Certificate of Eligibility Acquisition Process	25	• Foreign-registered applicants without resident status in Japan must submit this document. [様式25]

4 Scholarships for International Students

1. Content of scholarship

A 10%~100% reduction in tuition costs (scholarships may be awarded for a maximum of four years within the course term if the conditions for continuation, as stated below in point 3, are met).

Tuition reduction rates will be determined based on a number of factors including, but not limited to, past academic performance, language ability, extracurricular activities, application documents and interview. When you get qualified as a scholarship student, you can find your tuition reduction rate on “マイページ (mypage)” on the day of results announcement.

2. Preconditions for applicants

The following three conditions are the preconditions for a scholarship application. Please check that you understand them before applying.

- (1) Average monthly allowance (excluding tuition fees) is 90,000 yen or less.
- (2) If the applicant has a financial supporter residing in Japan, his/her annual income should not exceed the income base amount for type 2 Scholarships by the Japan Student Services Organization (JASSO).
For further information, please see the Japan Student Services Organization (JASSO) web site.
- (3) Scholarships and other benefits from other sources, whether on or off campus, must be less than 100,000 yen per month.

3. Conditions for continuation

Screening for continuation is conducted every semester. If the conditions are not met, the scholarship will be suspended in the following semester. Should it be suspended three times, the student will be disqualified and the scholarship will be discontinued.

Conditions:

- (1) He/she obtains a GPA* scores of 3.0 or above from enrollment.
*GPA stands for Grade Point Average, which indicates the average score of grades received from classes studied (maximum score is 4.0).
- (2) He/she meets the minimum requirement for the total number of credits defined by the university for each semester.
- (3) He/she submits a report on academic and living conditions at the end of each semester.

Details will be provided in writing to the successful applicants of their selection for scholarships.

4. Acceptance of selection for Scholarships for International Students

Two types of acceptance will be awarded:

1. Accepted as a scholarship student
2. Accepted to the university but ineligible for a scholarship.

The decision of whether or not to register for enrollment is optional in both cases.

College of Global Communication Interview Procedure

In order to test applicants' language proficiency, the College of Global Communication conducts oral examinations in multiple languages. Information about languages used in interviews can be found below.

Each applicant will be interviewed by two examiners. The interview will be 20 minutes in length.

Applicants will be asked about their motivation for applying as well as the contents of application documents,

Applicants will also be asked questions to ascertain their language level including questions in which they must look at pictures and photographs.

○ Language (s) used in interviews △ Language (s) used in interviews if necessary

Native language ※1	Preferred main language to study after enrollment (language track)	Languages used in interviews			Notes
		Japanese	English	Chinese	
Japanese	Japanese	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.
	English	○	○	—	
	Chinese	○	—	○	Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.
English	Japanese	○	○	—	
	English	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.
	Chinese	—	○	○	Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.
Chinese	Japanese	○	△	—	In addition to an interview in Japanese, another interview in English may be conducted if necessary.
	English	△	○	—	In addition to an interview in English, another interview in Japanese may be conducted if necessary.
	Chinese	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.
Other languages	Japanese	○	△	—	In addition to an interview in Japanese, another interview in English may be conducted if necessary.
	English	△	○	—	In addition to an interview in English, another interview in Japanese may be conducted if necessary.
	Chinese	△	△	○	In addition to an interview in Chinese, interviews in Japanese and English may be conducted if necessary. Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.

※1 Native language indicates the language in which applicants are most comfortable in academic subjects.

[Notes]

- Although languages used in interviews are in accordance with the table above, if the native language of the applicant is not Japanese, additional interviews may be conducted in the preferred main language to study after enrollment, as well as in one or two other languages, i.e. Japanese, English or Chinese.

3 芸術文化学群の審査方法について

① キャンパス選択者(9月入学者選抜では選択できません。)

重要

芸術文化学群の審査内容は、専修・審査方式・実施方法によって異なります。志願者は、各専修の審査内容をよく確認し、インターネット出願時に審査方式(「実技型」・「作品審査型」または「小論文型」)および実施方法(「キャンパス」または「オンライン」)を選択した上で準備をするようにしてください。
※小論文型での受験者は、オンラインのみでの実施となります。

選抜方式	専修	審査方式	審査内容
総合型選抜 (第1回、第2回)二次審査 公募制学校推薦型選抜	演劇・ダンス	演劇	【実技と面接】 グループ構成で課題に沿った集団創作と発表。オーディション形式のグループ面接審査。 ※動きやすい服装、上履き(スニーカー等)を持参してください。 ※志願者の人数によっては、別課題を設ける場合があります。
		ダンス	【実技と面接】 ※審査は一人ずつ行います。 これまであなたが取り組んできた、自分が得意とするダンスを用いて、指定された課題曲(約1分間程度)で自由に踊ってください。コンテンポラリーダンス、クラシックバレエ、ジャズダンス、ヒップホップ、チアダンス、日本舞踊など、ジャンルは問いません。 実技審査の後に面接を行います。 ※実技審査と面接合わせて約15分。 ※動きやすい服装、自分のダンスに相応しい上履きシューズ(バレエシューズ、ジャズダンスシューズ、スニーカー等)を持参してください。素足可。
	音楽	実技型	声楽、ミュージカル(歌)、ジャズ・ポピュラー(ヴォーカル、各楽器)ピアノ、管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)のいずれかを選び任意の一曲を演奏する。さらに面接を課す。大学側で用意する楽器はピアノ、コントラバス、パイプオルガン、ハーブ、マリンバ、ドラムセット(ピアノ以外は要予約)。ほかの楽器は持参すること。 伴奏者の同伴、または伴奏としての音源データ(スマートフォン、タブレット)持ち込み可。 また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(約5分程度)のサウンドファイル、およびその楽譜を持参することで演奏審査に代えることができる。 実技審査と面接合わせて約15分。
		作品審査型	試験当日、自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)を持参する。作品審査では、制作意図、制作にあたり調べたこと、技術的工夫などについて約3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて約15分。 なお、映像、アニメ作品等の収録時間は3分以内とし、再生用のPCは持ち込みとする。また、補足資料としてその他の作品を掲載したポートフォリオの持参可。
		ビジュアル・アーツ	



志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。
面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。ただし、演劇・ダンス専修の「実技型」におけるグループ面接は受験者複数、面接担当者2人で実施します。一般選抜は筆記試験のみとなります。大学入学共通テスト利用選抜は本学においての個別試験はありません。大学入学共通テストの得点を偏差値換算し判定します。
一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜は、第2志望の専修まで出願可能です。

- 演劇・ダンス専修のスタート科目について
演劇・ダンス専修では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入学した方は演劇中心の、ダンスの入試で入学した方はダンス中心の科目になります。

面接および実技型・作品審査型の観点

(1) 面接の観点

- ① 文化、言語、音楽、演劇、造形デザイン、映像の分野に強い関心を持ち、さらに大学の4年間の学修活動で高めていきたいという意欲(学力形成力)が感じられるか。
- ② 多様な芸術文化に触れることで、表現力や思考力等を専門的に身につけたいと考えているか。

(2) 実技審査の観点

- 【演劇・ダンス専修】
- ① 初対面の人間に対して臆することなく自分なりに接することができるか。
 - ② 与えられた課題を自分なりに表現することができるか。
 - ③ 演劇・舞台に対して熱意をもっているか。

- 【音楽専修】
- ① 試験曲に十分な時間をかけて、丁寧に準備した形跡があるか。
 - ② 音楽に対する意欲が感じられるか。

- 【ビジュアル・アーツ専修】
- ① 情熱を持って作品を制作しているか。
 - ② 豊かな感性、表現力が感じられるか。
 - ③ 基礎的な造形力が感じられるか。

② オンライン選択者 (9月入学者対象選抜対象)

重要

芸術文化学群の審査内容は、専修・審査方式・実施方法によって異なります。志願者は、各専修の審査内容をよく確認し、インターネット出願時に審査方式(「実技型」・「作品審査型」または「小論文型」)を選択した上で準備をするようにしてください。※9月入学者選抜のうち、社会人選抜・国際学生選抜・編入学者選抜は「小論文型」のみ、オンラインで実施します。

選抜方式	専修	審査方式	審査内容
総合型選抜 (第1回、第2回) 二次審査 公募制学校推薦型選抜 9月入学者選抜 (総合型選抜・社会人選抜・国際 学生選抜・編入学者選抜※)	演劇・ ダンス	実技型	演劇 [オンラインでの実技と面接] 1組10人以下のグループに分かれ、当日提示された課題に沿ってグループミーティングをし、オンラインで表現できる演劇的作品(5分程度)を作って発表します。その後、グループ単位での面接審査を行います。スマートフォンやタブレットでも参加できますが、ノートPC等、10人程度が一画面で表示されるモニターの利用を推奨します。画面には上半身が映るようにしてください。なお、実技と面接時間は、最長約3時間を予定しています。
			ダンス [事前課題動画提出とオンライン面接] これまであなたが取り組んできた、自分が得意とするダンスを用いて、指定された課題曲(1分間程度)で自由に踊り、その姿を動画に撮って事前に提出してください。コンテンポラリーダンス、クラシックバレエ、ジャズダンス、ヒップホップ、チアダンス、日本舞踊など、ジャンルは問いません。
		小論文型 事前提出した小論文をもとにオンライン面接審査(約15分)	
	音楽	実技型	[実技動画提出とオンライン面接] 声楽、ミュージカル(歌)、ピアノ、管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)のいずれかを選び任意の一曲を演奏したものを動画収録しデータを事前提出する。ただし、大学側からの楽器の貸し出しは行いません。伴奏が必要な場合は、伴奏者または伴奏音源と共に演奏し動画収録すること。また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技審査を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分以内)の録音データおよびその楽譜の提出で、動画データ提出に代えることができる。試験当日はオンライン面接を課す。オンライン面接では提出動画データ等に関する設問が含まれる。面接は約15分。
			小論文型 事前提出した小論文をもとにオンライン面接審査(約15分)
		ビジュアル・ アーツ	作品審査型 [作品データ提出とオンライン面接] 自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)および補足資料をデータにて事前提出する。試験当日の作品審査では、補足資料を用いて制作意図、制作にあたり調べたこと、技法的工夫などについて3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて約15分。
小論文型 事前提出した小論文をもとにオンライン面接審査(約15分)			



- インターネット出願完了後に、志望する専修および審査方式を変更することはできません。
- 「実技型」は志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合は事前に連絡します。
- 面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。ただし、演劇・ダンス専修の「実技型」におけるグループ面接は受験者複数、面接担当者2人で実施します。
- 音楽専修の「実技型」志願者は、インターネット出願の際に「演奏する楽器の種類」または「声楽」、「ミュージカル(歌)」を入力してください。
- 演劇・ダンス専修のスタート科目について
演劇・ダンス専修では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入った方は演劇の、ダンスの入試で入った方はダンスのスタート科目になります。

〈芸術文化学群（オンライン選択者）の事前提出課題と提出期間〉

専修	審査方式	事前提出する動画・作品提出要領		提出期間
演劇・ダンス	実技型	演劇	提出の必要はありません	提出の必要はありません
		ダンス	[事前提出動画について] ・動画撮影時、フルネームを書いた紙を胸元に持ち名前と顔がわかるように映してから、ダンスを開始してください。 ・撮影場所は自由です（自宅、庭、スタジオや体育館など。くれぐれも安全を確保して踊ってください。） ・全身が映るように撮影してください。 ・カメラは1台で、1方向から据え置きで撮影してください。 ・撮影開始から終了までノンストップで撮影し、動画に加工や編集は行わないでください。 ・服装は自由ですが、ある程度身体の線がわかる方が望ましいです。	2024年5月17日（金）～5月24日（金）
	小論文型	—	—	—
音楽	実技型	[事前提出動画について] ・演奏時間は5分以内。 ・志願者ははじめにカメラに向かって正面に立ち、所属校等、氏名、演奏曲目を述べた後、演奏を始めること。 ・演奏中は志願者の前方、斜め前方又は側方より収録し、全身が収まるようにすること。 ・収録開始から終了までノンストップで収録し、動画に加工や編集は行わないでください。		2024年5月17日（金）～5月24日（金）
		小論文型	—	—
ビジュアル・アーツ	作品審査型	[事前提出作品および補足資料について] A) 物理的な作品（平面・立体）を提出する場合 ① 提出作品＝作品の全体像等を写真データとして事前提出。試験当日はオンライン上で作品現物を映すこと。 ② 補足資料＝①で提出する写真データ以外の異なる角度/こだわった細部の鮮明な写真等の写真データの事前提出（合計3点以上）。 B) 映像・動画作品を提出する場合 ① 提出作品＝動画3分以内 ② 補足資料＝制作時のことを映像・画像・文章などでまとめたワークレポート【作業報告書】 C) WEBデザインを作品として提出する場合（SNS等は不可） ① 提出作品＝URLにて示す ② 補足資料＝主要ページのキャプチャ画像		2024年5月17日（金）～5月24日（金）
		小論文型	—	—

【事前提出する動画・作品の提出方法について】

出願登録後、出願完了メールを送信します。そのメールに動画・作品提出用URLをお知らせしますので、上記の事前提出する動画・作品提出要領に沿って、データをアップロードしてください。

※ダンス専修における実技型課題曲音源公開先URL <http://admissions.obirin.ac.jp/admissions/dance/>

面接および実技型・作品審査型の観点

(1) 面接の観点

- ① 文化、言語、音楽、演劇、造形デザイン、映像の分野に強い関心を持ち、さらに大学の4年間の学修活動で高めていきたいという意欲（学力形成力）が感じられるか。
- ② 多様な芸術文化に触れることで、表現力や思考力等を専門的に身につけたいと考えているか。

(2) 実技審査の観点

- 【演劇・ダンス専修】
- ① 初対面の人間に対して臆することなく自分なりに接することができるか。
 - ② 与えられた課題を自分なりに表現することができるか。
 - ③ 演劇・舞台に対して熱意をもっているか。

- 【音楽専修】
- ① 試験曲に十分な時間をかけて、丁寧に準備した形跡があるか。
 - ② 音楽に対する意欲が感じられるか。

- 【ビジュアル・アーツ専修】
- ① 情熱を持って作品を制作しているか。
 - ② 豊かな感性、表現力が感じられるか。
 - ③ 基礎的な造形力が感じられるか。



個別の入学資格審査

「個別の入学資格審査」について

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。
※出願資格のうち「個別の入学資格審査」での出願を希望する者のみ。高等学校卒業（見込み）者等その他の資格で出願する方の「個別の入学資格審査」は不要です。

個別の資格審査の対象となる者

以下の1～3.のいずれかに該当する者

1. 「個別の入学資格審査」の対象となる者は、我が国において高等学校相当として指定した外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業した者、または卒業見込みの者。
2. 1.に該当しない者であって、専修学校、各種学校等における学習歴および社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、2024年9月15日までに18歳に達している者。
3. 旧制諸学校の卒業者等に準ずる者。

個別の入学資格審査の内容

申請者の学習歴、実務経験および取得している資格等を、申請された書類を基に総合的に審査し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかについての判定を行います。具体的には以下の事項が審査対象の内容です。

- 専修学校、各種学校等の課程の修了などの学習歴
- 社会における実務経験や取得した資格等
- 大学の科目等履修生として修得した一定の単位
- その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

提出書類

1. 桜美林大学個別の入学資格審査申請書 **様式21**
2. 教育施設長発行の調査書または成績証明書 **厳封**
3. 教育施設の概要（教育施設の概要が明記されているもの）
4. 教育施設の規則（教科目、授業時間数および卒業要件の明記されているもの）
5. 教育施設の出身者進路概要（大学等進学者および就職者の人数が把握できるもの）

※3.教育施設の概要に規則や進路概要の事項が記載されている場合は、4.および5.の提出は不要です。
※封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書き、書留郵便にて入学部に提出してください。

提出期限

	9月入学者選抜
提出期限	4月30日（火）消印有効

※「個別の入学資格審査」の結果は、申請書類受領後2、3週間程度で申請者本人宛に文書で通知します。



「個別の入学資格審査」は入学者選抜試験を免除するものではなく、出願資格の有無を判定するものです。判定の結果「出願資格有」と認定された場合は、定められた出願期間内に所定の出願手続きをし、入学者選抜試験を受ける必要があります。なお、「個別の入学資格審査」の結果は、本学の該当する入学者選抜にのみ効力が及ぶものです。

〈書類提出先〉

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学入学部 個別審査担当

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター（TEL:042-797-1583 平日9時～17時）まで連絡してください。

VI 出願手続

1 出願上の注意事項

- 一度郵送された書類および納入された検定料は、原則として返還しません。
ただし、以下のケースに該当する場合は、検定料に限り返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還します。
 - ①検定料を支払ったが、出願期間内に出願書類を郵送しなかった
 - ②検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が完了しなかった[検定料返還の手続方法]
対象の方には、受験票発行開始日以降に、「マイページ」に「検定料返還申請」ボタンが表示されます(受験票発行開始日から1週間程度かかることがあります)。
検定料返還の手続をする方は、「マイページ」の諸注意事項をよく読み、以下の申請期限までに手続を行ってください。申請期限後の申し出については、一切返還しません。
[検定料返還申請期限]
2024年9月入学者選抜：2024年6月14日(金)
※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても検定料の返還はできません。
[検定料の返還時期]
検定料返還申請完了後、約1ヵ月でご指定の金融機関へ振り込みます。
- 出願後に、以下を変更することはできません。
志望学群ならびに選抜方式(全学群)、領域(リベラルアーツ学群)、入学後に学修を希望する主たる言語(グローバル・コミュニケーション学群)、専攻(健康福祉学群)、専修(芸術文化学群)、コース(航空・マネジメント学群)。
出願時に間違いがないことを必ず確認してください。
- 航空・マネジメント学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは、障がい(精神障がいおよび発達障がいも含む)のある志願者は受験できません。他のコースは、障がいの種類・程度によっては、進めるコースや卒業後の進路選択を制限される場合があります。
この件について質問がある場合は、出願前に入学部インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)へ連絡してください。

2 受験票

- インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行日時以降、順次発行します。
- 「受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に提示できるように準備してください(A4サイズ推奨)。
また、集合時間等の詳細は受験票で確認してください。

3 試験当日の注意事項

- キャンパスで受験する方(9月入学者選抜は対象外)
- 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- 町田キャンパスの受験者は、試験当日に試験場案内注意のプリントを必ず受け取り、指示に従ってください。その他のキャンパスでの受験者は、会場ごとに本学スタッフの指示に従ってください。
- 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、指定された座席に着席してください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしますので、十分注意してください。
- 集合時間から50分以上経過した場合、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、受験票に記載されている電話番号に連絡をし、担当者の指示に従ってください。
- 航空・マネジメント学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの審査は、集合時間から30分以上経過した場合、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、入学部インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
- 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは黒鉛筆(H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ、シャープペンシル(メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る。)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイ

マー・大型のものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの。)です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。なお、筆記用具の貸し出しは行いません。

- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具においては、試験時間中の使用は禁止です。
- 筆記試験当日の服装は自由ですが、メーカー名・ロゴ以外の英語表記や地図等がプリントされた服装は避けてください。
- 座布団やひざ掛けの使用は、事前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。英語表記や地図等がプリントされているものは使用できません。
- 試験当日、試験場付近や下車駅で下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。

■ オンラインで受験する方(9月入学者選抜対象)

- 事前接続テストと同じ環境で受験してください。(同じ部屋・パソコン等環境の確保)
- 受験環境の不備により試験に不具合が生じた場合は、試験が認められない可能性があります。十分な準備をした上で、受験してください。
- 試験中は、バーチャル(仮想)背景は使用しないでください。
- 不正防止の為、試験中の様子は録画しますので、予めご了承ください。
- 受験する環境(部屋)に、受験する本人以外の方が在室しないようにしてください。
- 試験途中での入退室は出来ません。
- 試験中、面接者が指示する以外のパソコン操作(インターネット検索等)は行わないでください。
- 試験に利用するパソコン(スマートフォン)および筆記用具以外の不正行為につながる恐れのあるもの(電子機器等)は持ち込まないでください。
- 試験内容の記録(録画や録音、メモ等)や、SNSでの発信等は行わないでください。
- その他、不正行為に該当するような行為は行わないでください。
- 試験当日、または後日、上記に違反するような事案が判明した場合(SNSでの発信等を含む)には、合格した場合であっても不合格となる可能性があります。

※その他、オンライン面接に伴う事前準備事項および試験当日の諸注意事項については受験生サイト(<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/online-interview/>)に公開している情報を別途確認してください。

4 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方

受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、選抜方法に関わらず必ず事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学Webサイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し以下の提出期限までに桜美林大学入学部へメールまたは郵送するようにしてください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。

■ 提出期限

9月入学者選抜
4月30日(火) 消印有効

事前相談がない場合や、提出期限を過ぎてから申請書を提出された場合は、受験時の配慮の対応ができないことがあります。また、事前相談なく受験して、合格・入学後に配慮・支援の申し出があった場合、申し出をした学期には、配慮・支援の対応ができないことがあります。特性によって、入学後に卒業要件にかかわる授業の履修が困難になり、卒業が難しくなる可能性もありますので、配慮・支援を希望される場合は必ず事前に相談してください。

■ 提出先

メール: d_support@obirin.ac.jp

郵送: 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL: 042-797-1583 平日9時~17時)まで連絡してください。

Ⅳ 合否照会・入学手続

1 合否照会・入学手続（振込用紙）

- インターネット出願サイトの「マイページ」にログインし、「合否照会」ボタンをクリックしてください。
合否結果が表示されます。
- 合否については、上記の方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでの問い合わせには、一切回答できません。
- 合否照会は合格発表日の午前10時から確認ができます。
- 合格者のみ、合格発表日の13時より「合格通知（振込用紙）」が印刷可能になります。
インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして印刷し、入学手続（学納金の納入）をしてください。
合格通知（振込用紙）の郵送はありませんので、注意してください。

2 入学手続等（学納金の納入について）

- 「合格通知」とともに学納金の振込用紙をインターネット出願サイトの「マイページ」より印刷してください。合格発表日の13時より「合格通知（振込用紙）」が印刷可能になります。納入期限までに入学金と半期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。合格通知（振込用紙）の郵送はありませんので、注意してください。
ゆうちょ銀行、機械（ATM、インターネットバンキング等）による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、注意してください。やむを得ず利用される場合は、「受験番号」と「受験生氏名（カタカナ）」を振込依頼人欄に必ず入力してください。また、個別の入金確認等は行っておりませんので、領収書等が必要な場合は銀行窓口を利用してください。また、本学窓口では取り扱いできません。
- 期限内に前項の納入金がない場合は、入学の意志がないものとみなします。また、期限後の振り込みはいかなる理由でも一切受け付けません。
- 大学より「入学関係書類」の案内メールを受信したら「マイページ」へログインをして、書類を確認してください。
該当者全員へ一斉に案内を行いますので、手続きが早く終了しても早く案内が届くことはありません。
案内までには時間を要します。「メール受信時期」に関する問い合わせには応じておりません。
- 入学までに卒業証明書を提出してください。ただし既卒者で卒業が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

■ 入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由による入学を辞退する場合は、「マイページ」より所定の手続を行い、受理された場合、受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

[入学辞退の手続方法]

対象の方には、入学手続締切日以降に、「マイページ」に「入学辞退申請」ボタンが表示されます（入学手続締切日から1週間程度かかることがあります）。

入学辞退をする方は、「マイページ」の掲載文をよく読み、以下の入学辞退申請期限までに手続を行ってください。申請期限後の申し出については、一切返還しません。

[入学辞退申請期限]

2024年8月31日（土）15:00までに「マイページ」にて手続を完了してください。

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

※入学辞退の申請を完了した場合はいかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

[学納金の返還時期]

入学辞退申請完了後、約1ヵ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

③ 在留資格「留学」の取得について

■ 新規で在留資格「留学」を申請する方

日本国籍を保持していない者が本学に入学するには、日本での適法な在留資格が必要となります。「留学」の査証を取得する場合、方法はいくつかありますが、より確実な方法として、次の方法を採用します。

申請方法: 桜美林大学が代理人となり、本人に代わって出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」の交付申請を行い、申請結果を本人にお知らせいたします。「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、本人が居住する国・地域を管轄する日本大使館または日本領事館へ査証を申請してください。

※詳細については、合格者に別途お知らせします。

なお、他の大学等からも入学許可を受けている場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複した場合、「在留資格認定証明書」は交付されません。

「在留資格認定証明書」の交付までに、1か月半～2か月程度かかります。諸手続が遅くなると、入国が間に合わなくなる可能性がありますので、注意してください。

■ 在留資格「留学」の更新(または「留学」への変更)申請が必要な方

大学が発行する所属機関用の入管所定書類が必要となります。当該書類が必要な方は、「入学許可書」を受領後、以下にお問い合わせください。

ビジネスマネジメント学群以外: 国際交流センター

TEL: 042-797-5419 (平日9:00~17:00) / メール: inbound@obirin.ac.jp

ビジネスマネジメント学群: 新宿キャンパス事務室(国際交流担当)

TEL: 03-3366-0201 (平日9:00~17:00) / メール: sjk_info@obirin.ac.jp

更新に際し、「在留カード」「パスポート」「現在所属学校の学生証」「桜美林大学入学許可書」の提示が必要です。

④ 学納金

① 学納金(2024年度入学者(1年次)学納金一覧)

■ リベラルアーツ学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金(卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金(卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※2年次に実施する1学期間の海外留学が原則必須です。留学にかかる費用は別途必要です。

※日本語トラックおよびトリリンガルトラックの留学は任意です。

■ ビジネスマネジメント学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金(卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※エアラインホスピタリティ留学にかかる費用は別途必要です。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

健康福祉学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
2年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
3年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

芸術文化学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
2年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

【全学群共通】

※教職課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。
※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

② 学納金 (2024年度入学者 (編入学) 学納金一覧)

リベラルアーツ学群 (3年次編入)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000	457,000	25,000	150,000	—	732,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,364,000
4年次	—	457,000	25,000	150,000	50,000	682,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,314,000

グローバル・コミュニケーション学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

ビジネスマネジメント学群 (2年次編入)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※アプリケーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費 (渡航費・留学先大学授業料・宿泊費等) ががかかります。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

ビジネスマネジメント学群 (3年次編入)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

健康福祉学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群 (2年次編入)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 芸術文化学群 (3年次編入)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

Ⅳ その他

1 奨学金制度等

本学には、学生の経済的基盤を整え、学業継続の機会を保障するために、以下のような奨学金制度があります。制度の詳細は受験生サイトで確認してください。(奨学生の推薦、選考は学力および家計状況等を基に行います)

1. 入学後に申込可能な奨学金

〈全学群対象〉

●学而事人奨学金 募集人数各学年最大6人

学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で学業継続が困難な学生に対して授業料45%の減免支援を行います。

※高等教育修学支援新制度との併用はできません。

※航空・マネジメント学群フライトオペレーションコースは本奨学金の対象外です。

※その他の学内奨学金との併給はできません(ただし、学群奨学金、研究科奨学金および災害による緊急の支援金等はこの限りではありません)。

●学業優秀者奨学金 募集人数63人(2~4年次生) / 給付

学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年21人、1人につき20万円を給付します。他の学内奨学金との併給はできません。

●独立行政法人日本学生支援機構奨学金 / 給付・貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の奨学金です。

●地方公共団体・民間育英団体奨学金

募集は大学を通じて行うものと各団体が直接行うものがあります。大学に募集案内があった場合は、学内掲示板にてお知らせします。

●文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間もしくは半年です。

〈フライト・オペレーション(パイロット養成)コースのみ対象〉

●操縦士養成奨学金 / 給付

家計基準の規定に該当する受給希望者は飛行訓練履修前に納入する訓練費から、3,000,000円を減免します。

家計基準(子供1人の場合) ア 給与所得者 8,410,000円以下

イ 給与所得者以外 3,550,000円以下

※子供2人以上の場合、1,000,000円ずつ基準を増額

●「未来のパイロット」奨学金 / 貸与

①貸与額：5,000,000円を2年次飛行訓練履修前に納入する訓練費から減免します。

②対象：最大5人

※本奨学金希望者は、入学前の審査があります。詳細は以下までお問い合わせください。

(一社)航空機操縦士育英会 TEL：0463-50-2235 メール：pilot@tokai.ac.jp

2. 提携教育ローン制度

●桜美林大学提携教育ローン

①オリエンテーション「学費サポートプラン」 株式会社オリエンテーション提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

②ジャックス的教育ローン 株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

③三井住友銀行提携教育ローン 三井住友銀行提携の一般的教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

●日本政策金融公庫(国の教育ローン)

国が行っている入学金・学納金等を立て替え払いとする融資制度です。

3. 高等教育修学支援新制度(本学は同制度の対象校として認定を受けています)

進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、給付奨学金と授業料減免の支援が受けられる制度です。同制度の支援要件や選考基準等詳細については、学生課にお問い合わせください。

なお、高等教育修学支援新制度の採用候補者であっても各入学者選抜における入学手続きに伴う学納金は、入学手続き締切日までに全額納付してください。入学後、所定の手続きを完了し、採用決定者であることが確認できた者に対し、減免金額を還付します。

■ 奨学金制度等についての問い合わせ先

学務部学生課 (TEL:042-797-3128 Email:shogaku@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)

※フライト・オペレーション(パイロット養成)コース在籍学生のみ対象奨学金は多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)事務室
(TEL:042-356-6522 平日/9:00~17:00)までお問い合わせください。

※文部科学省外国人留学生学習奨励費は国際交流センター

(TEL:042-797-5419 Email:inbound@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)までお問合せください。

2 学生寮

入寮を希望される方は、国際寮(TEL:042-750-5564 平日/9:00~17:00)にお問い合わせください。

国際寮名		国際寮		第二国際寮
		Aタイプ(個室)	Cタイプ(二人部屋)	Aタイプ(全室個室)
収容定員		245人		84人
在寮可能期間		最短1学期間/最長2年間		
寮費	春学期(4月~7月)	240,000円	150,000円	240,000円
	秋学期(9月~1月)	300,000円	187,500円	300,000円
	入寮費(入寮時のみ)	120,000円	60,000円	120,000円
	退去時清掃費用(入寮時のみ)	20,000円	10,000円	20,000円
	管理費等	月額 10,000円	月額 5,000円	月額 10,000円
連絡先		042-750-5564 (平日 9:00 ~ 17:00)		042-730-5015 (平日 9:00 ~ 17:00)
所在地		神奈川県相模原市中央区淵野辺 3-5-41		神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-10-22
ホームページ		http://www.obirindorm.ne.jp/fih/		http://www.obirindorm.ne.jp/fih2/
アクセス		JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスヘスクールバス約8分		JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスヘスクールバス約8分

(2023年7月現在)

航空・マネジメント学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの学生は、多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)にて履修中は全員入寮することになります。詳細は大学ホームページで確認してください。〈参考〉2023年度の寮費:月70,000円(朝夕食費、光熱費、インターネット費を含む)。

3 住まいの紹介

本学の新生、在学生の住まい(提携学生寮、学生マンション、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

■ 株式会社ナルド

〒194-0213 東京都町田市常盤町3654

TEL:042-797-9944 FAX:042-797-2046 URL:https://www.narudo-sakurashop.co.jp/freshman/home/

■ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2)第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

TEL:042-797-7600(住まい関係専用電話)

TEL:042-797-0543(生協代表電話) FAX:042-798-7088

URL:https://www.univcoop.jp/obirin/ メール:coop.ml@obirin-coop.or.jp

4 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生ならびに教職員の健康を増進するため、学内は全面禁酒、禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下の「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

■ 学則

www.obirin.ac.jp/campus_life/rules.html

■ 学生生活ガイド

www.obirin.ac.jp/campus_life/student_life_guide.html

5 個人情報取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、指定した業者に対して提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

6 入学前教育

総合型選抜および学校推薦型選抜の入学手続完了者に対し、入学前教育を実施する予定です。詳細については、入学手続完了後に別途連絡いたします。

7 キャンパスについて

■ キャンパス一覧

学群	入学後に主に通うキャンパス
リベラルアーツ学群	町田キャンパス
グローバル・コミュニケーション学群	町田キャンパス
ビジネスマネジメント学群	新宿キャンパス
健康福祉学群	町田キャンパス
芸術文化学群	東京ひなたやまキャンパス
教育探究科学学群	プラネット淵野辺キャンパス (PFC)
航空・マネジメント学群	多摩キャンパス (多摩アカデミーヒルズ)

《出願様式》

【出願にあたっての留意点】

1. 出願に指定された様式をA4サイズの片面で印刷し、原本を1部提出してください。
2. 黒のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用しないでください。
3. “入学志願者調書”に記入する「領域、学類およびコース、専修、専攻、言語」の選択と記入時は以下の内容を必ず確認してください。いずれも出願後の変更はできません。
4. 指定された書類を揃えて出願期間内に提出してください。なお、原則として提出書類は返却しません。
5. 書類に不備がある場合は受け付けません。

■リベラルアーツ学群

1年次入学

希望する“領域”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

- 人文 ●社会 ●自然

3年次編入

希望する“領域”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

- 人文 ●社会 ●自然

また、希望するメジャー（主専攻）とマイナー（副専攻）をすべてのプログラム（統合領域含む）から選択してください。メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択してください。また、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。プログラムについては募集要項の“各学群における注意事項”から確認してください（出願後の変更はできません）。

■グローバル・コミュニケーション学群

入学後に学修を希望する“主たる言語※”を必ず1つ選択してください(出願後の変更はできません)。

- 英語 ●中国語 ●日本語

※入学後に学修を希望する主たる言語として母語は選択できません。母語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

■ビジネスマネジメント学群

2年次編入、3年次編入

希望する“学類およびコース”を必ず1つ選択してください(出願後の変更はできません)。

- ビジネスマネジメント学類 ●アビエーションマネジメント学類エアライン・ビジネスコース

■健康福祉学群

1年次入学

希望する“専攻”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

- 健康科学 ●スポーツ科学 ●社会福祉学 ●精神保健福祉学 ●実践心理学

3年次編入

希望する“専修”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

- 社会福祉 ●精神保健福祉 ●健康科学

■芸術文化学群

希望する“専修”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

- 演劇・ダンス ●音楽 ●ビジュアル・アーツ

※グローバル・コミュニケーション学群を英語（E方式）で受験する方向けの様式は日本語版の次のページにあります。The application forms for those who apply to the Global Communication and wish to take the exams in English (Type E) are located after the Japanese forms.

[様式1-1]

受験番号

*

*欄は記入しないでください。

志望学群名	領域、専攻、専修、コース	母語*を記入してください
学群		

※出願様式表紙の【出願にあたっての留意点】を必ず確認してください。

※ビジネスマネジメント学群への出願時は学群名のみ記入（編入時は【出願にあたっての留意点】を確認してください）。

※教育探究科学群への出願時は学群名のみ記入。

※教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

グローバルコミュニケーション学群の志願者のみ記入してください
入学後に、学修を希望する主たる言語を一つ○で囲んでください。
選択した言語は1年次の必修語学科目となります。

英 語 中国語 日本語

入学志願者調書

氏 名	
フリガナ	
漢 字	

学歴：高等学校等の在学期間を記入してください。（所在地：国内は都道府県、海外は国・州）

高等学校等の名称	所在地	入学(西暦)	卒業・修了(見込み)	在学年数
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	

高校卒業後の経歴：学歴（大学、予備校、日本語学校、各種専門学校等を含む）・職歴を記入してください。

学校名または勤務先	所在地	在学・在職期間(西暦)	在学・在職期間
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月

日本国外の滞在・居住歴：期間・目的(観光旅行は除く)に関わらず記入してください。

滞在・居住先国名	帯同者	期 間 (西暦)	目的 <small>(派遣団体のある留学の場合は派遣団体名)</small>
	有・無	年 月～ 年 月	年 か月
	有・無	年 月～ 年 月	年 か月
	有・無	年 月～ 年 月	年 か月
	有・無	年 月～ 年 月	年 か月
	有・無	年 月～ 年 月	年 か月

大学の授業参加歴(高大連携・科目等履修生・ディスカバ!等。オープンキャンパス等の授業は含まない。)

大 学 名	科目/講座名	期 間 (西暦)	単 位 / 時 間 数
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	

最も興味深く読んだ本を順に3冊挙げなさい。

最近読んだ本を近い順に3冊挙げなさい。

書 名	著 者 名

書 名	著 者 名

外国の高校出身者は日本語の学習歴(高等学校等の課程や独習を含む)を記入してください。

学 校 名	学 習 の 期 間 (西暦)	時 間	レ ベ ル
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上

外国の高校出身者は受験したすべての統一試験名およびスコア(不明な場合は記入不要)を記入してください。

試験名およびスコア	受験時期(西暦)	受 験 地	科目別試験の場合は受験した科目名 および科目別スコア
	年 月		
	年 月		
	年 月		

クリスチャンの場合は記入してください。

年 (歳) 頃より	年 (歳)	教会
主な活動として挙げられるものがあれば記入してください。		

3親等以内に桜美林学園卒業者または在学者がいる場合は記入してください(同窓生徒選抜は必須)。

受験者との関係			
氏 名		フリガナ	
卒 業 年 度		学 科 等	

日本国内に在住の方で必ず連絡がとれる方(保護者など)の連絡先等を記入してください。

氏 名	本人との関係
住 所 〒	
	TEL () -
	携帯 () -

海外から出願する場合は日本国内の緊急連絡先・通知送付先を記入してください。

氏 名	本人との関係
住 所 〒	
	TEL () -

[様式1-2]

受験番号

*

*欄は記入しないでください。

志望学群名	領域、学類、専修、専攻、コース

※出願様式 表紙の【出願にあたっての留意点】を必ず確認してください。

グローバルコミュニケーション学群の志願者のみ記入してください
入学後、学修を希望する主たる言語を一つ○で囲んでください。

英 語 中国語 日本語

選抜方式 *選抜を○で囲んでください。	
	国際学生選抜
	編入学者選抜(国際学生)

入学志願者調書(国際学生)

氏 名	漢字※1
	カタカナ
	英字
母語※2	

※1 漢字氏名がない方は空欄で結構です。

※2 教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

学歴(小学校から順次、年代順に記入すること)

学 校 名	小・中・高 等の区別	所 在 地	入学年月	卒業または 中退年月	修学 年数
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
合 計 修 学 年 数					年

日本語学習歴

日本語学校などの名称	所 在 地	入学年月	卒業(見込)または 中退年月	修 学 年月数	一週間 の授業 時間数
		年 月	年 月	年 ヶ月	時間
		年 月	年 月	年 ヶ月	時間

職歴・兵役

勤務先	所在地	勤務内容	勤務期間
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月
兵役	年 月 ～ 年 月 終了(予定)		

日本留学試験・日本語能力試験・その他の国家試験(検定試験)

試験名	受験年月日	成績結果
日本留学試験(EJU)	20 年 月 日	
日本語能力試験(JLPT)	年 月 日	N () 得点()点
J - C A T	年 月 日	
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	

家族

現住所 〒						
氏名	続柄	年齢	氏名	続柄	年齢	

学校その他の団体等における主な活動歴（実績内容と重複記載可）

期	間（西暦）	時間/週 ^{注1}	週/年 ^{注2}	学校団体等組織の名称	担当の役職	資料番号
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					

注1：週に何時間活動しているかを記入してください。 注2：年に何週間活動しているかを記入してください。

各種競技・コンクール・展覧会・懸賞論文等参加歴（実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	競技・コンクール等名称	主催機関	成績結果・公式記録	資料番号

団体活動・競技の場合は記入してください。

団体における役割・実績

スポーツ競技の場合は記入してください。

特に優れた運動能力とその内容・記録

資格・検定・段位等の取得（実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資格等の名称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

[署名欄] ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください。(保護者でも構いません)

以上の記載に誤りはありません。	
住所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏名

3. 芸術鑑賞歴

印象に残る公演・作品（芝居、ダンス、オペラ等）、コンサート、美術展、映画等を記入してください（5件以内）。

鑑賞歴およびその内容	
1	
2	
3	
4	
5	

4. 好きな芸術家、アーティスト、評論家（3人以内）

芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			

5. 芸術分野以外に関する活動実績

西暦年	月	年齢	実 績 内 容	資料番号

6. 資格・検定・段位等の取得（1.および5.で記入した実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資 格 等 の 名 称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

[署名欄] ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください(保護者等)。

以上の記載に誤りはありません。	
住 所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏 名 _____

*欄は記入しないでください。

志願者氏名

小論文 (芸術文化学群用)

以下のテーマについて、あなた自身の考えを800字以内で論じなさい。

小論文テーマ

芸術と社会

(横書き→)

20

200

400

注意：あなたの身近にいて、あなたの日常の行動内容をよく理解している方に作成を依頼してください。例えば高校の担任の先生、部活を行っている場合はクラブの監督、顧問の先生、或いはボランティア活動など課外活動を行っている場合はその活動の責任者などに作成を依頼してください。ただし、3親等以内の親族は除きます。

本書を作成される方へ

- ① 志願者を客観的に評価していただける方に作成をお願いするものです。
 - ② 1. 及び3.についてはPC等で印刷したものを貼付されても差し支えありませんが、はがれないようにしっかりと糊付けしてください。
 - ③ 署名欄に限っては、必ず直筆でお願いします。
 - ④ 厳封のうえ、志願者にお渡してください。
- 1) The person who gave you this form is applying to J. F. Oberlin University. We would appreciate your candid evaluation of the applicant.
 - 2) Please fill out the form in pen or print your comments and attach the printout securely to the form.
 - 3) Please fill out the "Evaluator's name" line in pen only.
 - 4) After completing the form, please seal it in an envelope, sign your name across the seal, and return it to the applicant.

【志願者評価書】

厳封扱い

Applicant Evaluation Form

志願者氏名

Applicant's Name

1. どのような立場で、どのくらいの期間、志願者を知っていますか。
How long have you known the applicant and in what capacity?
-
-

2. 志願者の能力・人物について、下記の項目ごとに評価として、該当する欄に「✓」を記入してください。

Please rate the applicant in the following categories:

	特に優れている Outstanding	優れている Excellent	良い Good	普通 Average	やや弱い Poor
論理的思考力 Logical thought	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
表現力 Self-expression	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
創造力 Originality	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
指導力 Leadership	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自立性 Independence	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
協調性 Ability to work with others	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
行動力 Energy	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. 志願者の学習能力、人物について、評価者の意見を書いてください。

Please describe any academic abilities and/or personal qualities of the applicant which you think are relevant to this evaluation.

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

4. 評価者情報

Evaluator's information

評価者氏名： Evaluator's name	
記入日： Date	年 月 日 year month day
所属機関(学校・会社等)： Institution (school/company)	
役職： Title	
住所： Present address	〒
電話： Phone	
ファックス： Fax	

確認証明書

Certificate of verification issued by Japanese language institutes etc.

以下の志願者が出願するにあたり、提出すべき書類が指定どおり用意されていることを確認するとともに、志願者の学生生活について以下のことを証明いたします。

志願者氏名： _____

1. 在籍校名・： _____
クラスレベル ※クラスレベルは日本語学校等で授業がレベル別に行われている場合、ご記入ください(中級、上級など)。

2. 志願者の在籍期間： 年 月 ～ 年 月 (年 ヵ月)

3. 志願者の出席日数・出席すべき(日数 _____ 日)うち欠席(日数 _____ 日)出席率 _____ %
もしくは、出席時間数・出席すべき(時間数 _____ 時間)うち欠席(時間数 _____ 時間)

4. 志願者の特筆すべき事項 (以下の記入欄に授業態度・生活態度を含めて記載ください)

記載者氏名 _____ (印)

勤務先名(学校名)： _____

住所・電話番号
〒

TEL _____

留学にかかる経費負担計画書

志願者氏名	
フリガナ	

桜美林大学に留学する間の学納金等の費用について、該当する支出元すべての□にチェック（レ点）をし、金額を明記してください。

合計金額が、1年間の学納金を十分賄える金額となるように記入してください。

支出元		金額（単位：日本円）
<input type="checkbox"/>	本人	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	親族 (氏名：_____) (志願者との関係：_____) (住所：_____)	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	政府またはその他財団 (奨学金名称等：_____)	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	その他 (詳細：_____)	約_____万円／年
合計：		約_____万円／年

上記に示しました内容に相違ないことを誓約いたします。

志願者署名：_____

日付：_____年 月 日

在留資格認定証明書 大学代理申請願

私は海外在住のため、桜美林大学入学における留学ビザ取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請を、私自身が日本で行うことができません。つきましては、私に代わり桜美林大学が同証明書の申請手続きを行っていただきますよう、宜しくお願いいたします。

なお、以下の各項の内容について了承の上、依頼いたします。

1. 合否結果の如何に関わらず、提出した書類の返還を求めません。
2. 提出した書類に不備・不足のあった場合、代理申請を行わなくても異議申し立てをしません。
3. 入国管理局から「在留資格認定証明書」が発行されない場合、桜美林大学に責任を求めません。
4. 入学許可日から入学日・来日予定日までの間の日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合であっても、それを承諾し、異議申し立てをしません。

記入日	(西暦) 年 月 日
志願者氏名	
フリガナ	
E-mail	(合格後、手続き等の案内はメールで連絡します)
住所	(この欄に記入された住所に在留資格認定証明書を送付します。国名まで英語表記(アルファベット表記)で正確に且つ丁寧に記入してください)
電話番号	(国番号から記入してください)

※既に日本の日本語学校・高等学校等に在籍しており、日本の在留資格(留学ビザ等)を持っている方はこの書類の提出は不要となります。

桜美林大学 個別の入学資格審査申請書

桜美林大学長 殿

桜美林大学の入学資格審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

(フリガナ)

氏 名 (自署) _____ 国 籍 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳) _____ 性 別 _____ 男 ・ 女 _____

〒 _____ TEL 自宅 _____

住 所 _____ TEL 携帯 _____

出願予定の学群 _____ 出願予定の選抜方式 _____

(学習歴)

① 初等教育 (小学校相当)

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 _____ 年 _____ 月 入学 ～ _____ 年 _____ 月 卒業 _____

② 中等教育 (中学校相当)

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 _____ 年 _____ 月 入学 ～ _____ 年 _____ 月 卒業 _____

③ 中等教育 (高等学校相当)

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 _____ 年 _____ 月 入学 ～ _____ 年 _____ 月 卒業 _____

④ 教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 _____ 年 _____ 月 入学 ～ _____ 年 _____ 月 卒業 _____

**J. F. OBERLIN UNIVERSITY
COLLEGE OF GLOBAL COMMUNICATION**

APPLICATION FORM FOR ADMISSIONS

Primary language of study (language track)	Your native Language	Please circle your application method.	
English Japanese Chinese		Selection of International Applicants	
		Selection for Scholarships for International students	

Personal Details

Family Name (As it appears on your passport)	Given Name(s)	Date of Birth (YYYY/MM/DD)	/ /
	First Middle	Nationality(ies)	
Family Name in Chinese Characters / Kanji (if applicable)	Given Name(s)	Do you have a Japanese Passport?	Yes / No
	First Middle	Visa Status (non- Japanese residing in Japan)	
		Valid Until	

Email Address		Native Language	
Address		Language(s) Spoken at Home	
Telephone Number (Including Country Code)	+ () - -	Language of Education	
Fax (Including Country Code)	+ () - -	Other Language Abilities/ Qualifications	

Emergency Contact Information - Preferably in Japan, overseas if necessary

Name	
Address (Including post code & country)	
Relationship to Applicant (e.g. Guardian)	
Telephone Number (Including Country Code)	
Email address	

Education History

Elementary/ Secondary	School Name	Location*	Date of Entrance and Graduation (YY/MM-YY/MM)	Length of Study (Y/M)	Language of Instruction
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		

*If in Japan, write the prefecture; if overseas, write country and region

Secondary School Qualifications - Include qualifications received from the above noted secondary schools

Name of diploma/qualification/certificate received or expected to receive upon completion of secondary school including subjects/scores/grades etc.	
Name of secondary school you are graduating/graduated from	
Other information related to secondary school graduation	

Post-Secondary School Education, Qualifications, Work Experience etc. (University, vocational college, language school etc.)

Institution Name	Location	From - To (YY/MM - YY/MM)	Length of Study	Qualification	Language of Instruction / Communication
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		

Japanese Study History (Include formal education and personal study)

Institution Name	From - To (YY/MM - YY/MM)	Institution Name	From - To (YY/MM - YY/MM)

Language Proficiency Certification

Test Name	Test Centre	Date of Certification (YYYY/MM/DD)	Level Passed	Score

Reading

List three books in which you have great interest

Title	Author

List three books you have read recently
(Most recent first)

Title	Author

Experience Abroad

List any extended periods spent outside your home country (Not including vacations, sightseeing etc.).

Location	Dates of Stay (YY/MM - YY/MM)	Length of Stay	Reason	Accompanied (Y/N)
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N

Connection to Christianity - If the applicant is a Christian, please provide details

Date of Baptism / Christening (YYYY/MM)	
Age at Baptism / Christening	_____ Yrs _____ Mths
Location / Name of Church	
Christian Activities of Note	

Connection to J. F. Oberlin University (Only include connections within three generations of your extended family. Can include great-grandparents, grandparents, siblings, children, grandchildren, great-grandchildren, aunts, uncles, nephews, nieces.)

Name of Graduate (Family name, First name(s))	
Name of Graduate in Chinese Characters / Katakana	
Relationship to Applicant	
Year of Graduation	
Degree Program (major)	

Extracurricular Activities - Use the space below to write about extracurricular activities you have participated in that are relevant to your application

Special Recognition - Use the space below to write about any special achievements that are relevant to your application

Study Abroad Funding Plan

Name (Please write your name as it appears on your passport)

Family Name	Given Name(s)

Name in Chinese Characters / Kanji (If applicable) or Katakana (if known)

Family Name	Given Name(s)

Fill in the table below indicating the source and amount of funds for studying at J. F. Oberlin University.

Total amount must exceed the total required for one full academic year of study. Check (✓) all boxes that apply.

Source of Funds		Amount (Currency : JPY)
<input type="checkbox"/>	Applicant	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Relative Name: _____ Relationship to applicant: _____ Address: _____	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Government or other institution Name of scholarship etc.: _____	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Other Details: _____	App. _____ JPY / Yr
Total :		App. _____ JPY / Yr

I declare that the above information is true.

Applicant's Signature : _____ Date: _____

Year / Month / Date

Application for University Representation during Certificate of Eligibility Acquisition Process

Only complete this form if you wish J. F. Oberlin University to carry out the application process for the Certificate of Eligibility on your behalf.

Read the following conditions carefully. By completing this form you agree to the conditions 1-4 noted in bold below.

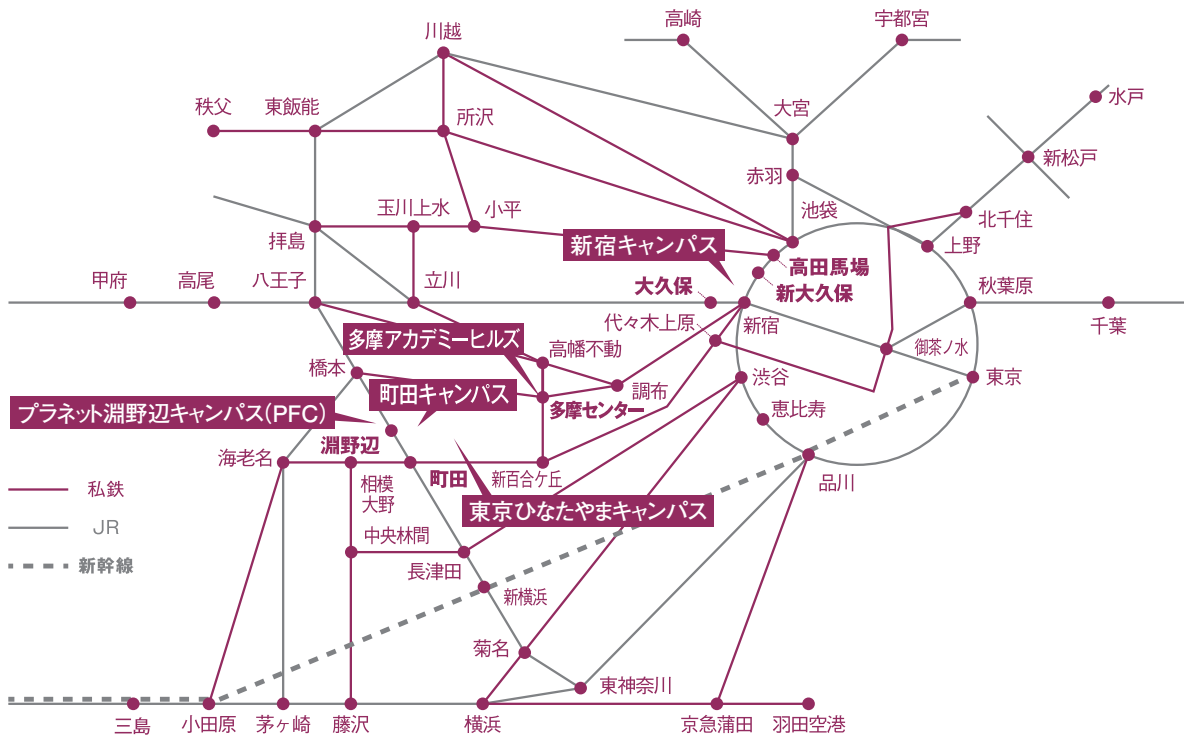
As an overseas resident, I am unable to apply for the required Certificate of Eligibility documentation necessary for study at J. F. Oberlin University. I therefore formally request that J. F. Oberlin University completes the application.

- 1. I understand that application documents and materials cannot be returned regardless of the result of my application.**
- 2. I understand that in the event of J. F. Oberlin University not applying for the Certificate of Eligibility because my submitted application documents were incomplete, I cannot file a dispute.**
- 3. I will not hold J. F. Oberlin University accountable if my application to the Immigration Bureau for a Certificate of Eligibility is unsuccessful.**
- 4. I understand that should confirmation of my successful application arrive too late for me to attend events such as the Entrance Ceremony, Orientation, or first classes, I will accept this and not file a dispute with the university.**

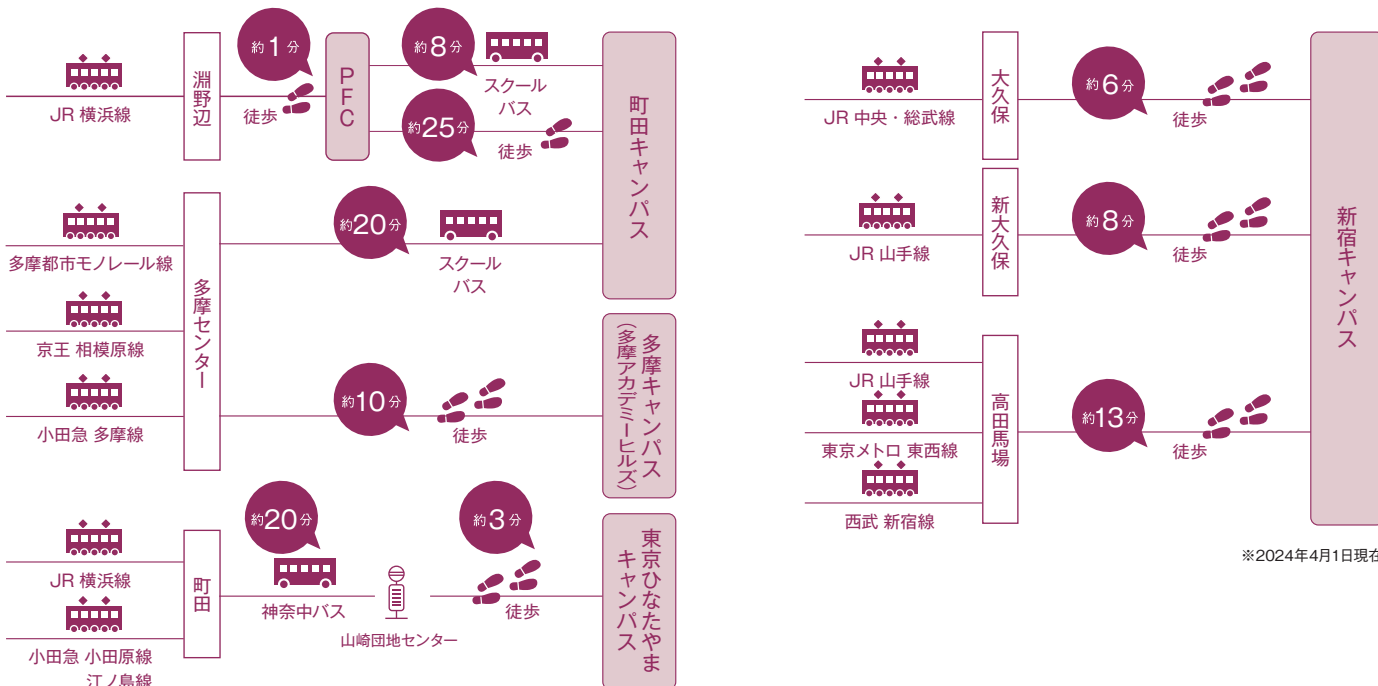
Date	_____ / _____ / _____ Year Month Day
Applicant's Name	
Name in Chinese Characters (If applicable)	
Name in Katakana (If known)	
E-mail (Required)	(Results of the application will be sent to this address)
Address	(In English. Please write clearly including country. Official certificates of eligibility will be sent to this address.)
Telephone Number (Including country code)	

※Applicants who currently have Japanese residency status, are enrolled in a language school, or attend high school in Japan need not fill in this form.

■鉄道マップ



■最寄駅から各キャンパスまでのアクセス



※2024年4月1日現在



桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えました。

桜美林大学

■お問い合わせ
 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 入学部インフォメーションセンター
 TEL:042-797-1583 <http://www.obirin.ac.jp/> メール:info-ctr@obirin.ac.jp



2024.4.16